

## 第53回総会(6月29日)に多数参加を!

### 松原隆彦氏の講演と母校吹奏楽団の演奏



松原隆彦氏

関東同窓会は6月29日(日)に東京都千代田区一ツ橋の如水会館で第53回総会・懇親会を開催します。今年のイベントは気鋭の天文学者、松原隆彦・名古屋大学大学院准教授(83期)の講演と、高い音楽水準を誇る上田高校吹奏楽団の演奏です。

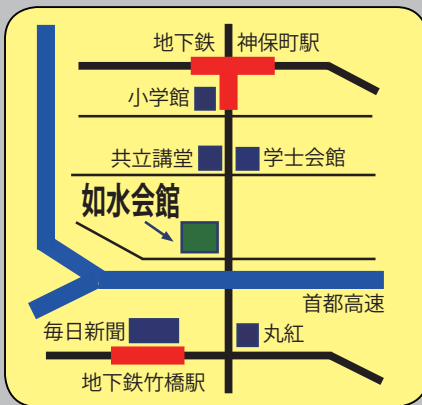
「宇宙に外側はあるか」などの著書で知られる松原氏は昨年3月、日本天文学会の最高賞「林忠四郎賞」を受賞。独創的な手法で「宇宙の大規模構造」を説明する理論を開拓したことが評価されました。

京都大学理学部卒業後、東京大学大学院助手、ジョンズホプキンス大学研究員などを経て、現在は名古屋大学大学院理学研究科の准教授です。

総会では「奇妙な宇宙 宇宙の全体像とその外側」のタイトルで、宇宙の始まりから終わりに、宇宙の果てとは何か、外側はあるのか、などの根源的な疑問を中心に、宇宙論研究の最先端について話してくれるそうです。

上田高校吹奏楽団の歴史は古く、昨年、創立60周年を迎えました。現在の班員は約80人。吹奏楽コンクール県大会金賞の常連で、東海大会にも何度も出場しています。関東同窓会に出演するのは初めて。当日は40人編成で、顧問の近藤玲先生の指揮により全日本吹奏楽コンクール課題曲などのほか、校歌も演奏する予定です。また現在、吹奏楽団OB会設立の準備が進んでおり、10月には上田で設立総会を開く見通しです。OBの皆さんはぜひ参加してください。

会場では会員の作品展示、頒布も実施します。書籍、写真、随筆、手工芸品などの出品、班活動、同窓会活動の記録などの展示を歓迎します。  
【申し込み・問い合わせ先】関東同窓会副会長 水島良子(67期)  
電話：090-2632-9335 E-mail: yoshiko599@hotmail.com



【日時】6月29日(日)  
12:45 受付開始  
13:30～17:30 講演会、総会、演奏会、懇親会  
【会場】千代田区一ツ橋 2-1-1 如水会館 (☎ 03-3261-1101)  
【会費】6,000円(109、110、111期は2,000円)  
112期は無料(予約申し込み必要)  
【交通】▶地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線の神保町駅下車  
A9出口 徒歩3分  
▶地下鉄東西線の竹橋駅下車 1b出口 徒歩4分

## 次期役員候補

会長	高梨 奉男 (62期)
副会長	小山 平六 (62期)
〃	丸山 暢久 (65期)
〃	原田 義則 (65期)
〃	清水 通男 (66期)
〃	池田有美子 (69期)
幹事長	倉沢 裕 (69期)
会計長	塩野崎英二 (66期)
編集長	松本 哲夫 (67期)
副幹事長	藤川 昇 (63期)
〃	堤 達 (67期)
〃	古畑 克巳 (69期)
〃	荒木由美子 (69期)
〃	中村 冠 (70期)
〃	望月 亮子 (71期)
〃	関 博明 (72期)
〃	福田 礼子 (72期)
〃	柳沢 和也 (73期)
〃	渡邊 博 (78期)
〃	荻原 貴 (79期)
〃	石黒久仁子 (80期)
副会計長	服部みどり (81期)
監事	小松 正佳 (64期)
〃	赤木千江子 (71期)

# 会長候補に高梨奉男氏 (62期)

## 幹事長候補は倉沢裕氏 (69期)

3年間にわたり関東同窓会を率いてきた現執行部(滝澤進会長)は6月29日の総会で任期を終了し退任します。次期役員候補選考委員会(委員長・滝澤進)は4月24日の幹事会で、新会長候補に高梨奉男氏(62期)、幹事長候補に倉沢裕・現会計長(69期)を推薦することを提案し、了承されました。総会での正式承認を経て、次期執行部がスタートします。

### 会長候補 高梨奉男



た62期の高梨奉男です。多士済々の諸兄がおられますのに、異端かつ遍歴の多い私が務まるのか不安ですが、諸先輩はじめ皆さんのご指導をいただきつつ、職務に誠意を持って取り組んでまいれる所存です。

同窓会は、OB諸兄の親睦の場と同時に、母校への貢献などを目的としています。幸いにも諸先輩がつくられてきた立派な組織と会報があります。近年は「やまびこ句会」「赤松小三郎研究会」「女性

伝統ある上

田中学・高校の関東同窓会の会長候補に推薦されました

会員の会」などが立ち上げられ、ゴルフ同好会とともに会員交流が活発になり、母校の社会講座への講師派遣も行われています。これらを継承・発展させ、若手会員増につながる同期会結成の支援連携策、別組織ではありませんが長年、立派な実績を残している「松尾倶楽部」との連携も必要と考えています。役員一同、力を合わせ努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

【略歴】旧丸子町出身。早稲田大学教育学部卒業後、東急コミュニケーション株式会社に入社。代表取締役副社長などを歴任後、2011年退社。現在、地域マネジメント学会理事。

### 幹事長候補 倉沢 裕



次期幹事長候補の倉沢裕(69期)です。

私自身の本同窓会での楽しみ

は、総会で懐かしい仲間と会えることはもちろんですが、懇親会の最後で母校の校歌や応援歌を大声で歌うことです。毎回、何ともいえない高揚感を感じながら、仲間を誘って2次会に繰り出しています。

本当は甲子園で歌いたいところですが、いつか歌えることを祈念しております。また、会社で嫌なことや辛いことがあった時「秋玲瓏の空衝きて」を心の中で歌うと、自然と元気が出てくるのも不思議です。

うまく表現できませんが、母校や同窓会というものは、そういうものだと思います。「同窓会はリタイア世代中心だから面白くない」という声をよく耳にしますが、むしろ現役世代に対してこそ、仕事や生活へのエネルギーを与えてくれるものではないでしょうか。

そんな「心のエネルギー源・関東同窓会」を目標に頑張っておりますので、ご支援ご協力のほど、よろしくお願いたします。

【略歴】別所温泉出身。立教大学経済学部卒業後、花王株式会社に入社。情報システム部長や人事・総務部長を歴任後、現在は社内キャリア・カウンセラーを担当。

## 株式会社TOPUバイオ研究所

富山県立大学 (TOyama Prefectural University) のバイオ関連研究成果を社会に還元するために設立した産官学連携ベンチャー企業です。

代表取締役 大野正廣 (65期)

本社 富山県富山市梅沢町 2-9-1  
射水研究所 富山県射水市黒川 5180 (富山県立大学内)  
TEL 076-424-2285

## ソフトウェアの

## システム技研株式会社

代表取締役 清水 通男 (66期)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-34-1 サンフジビル 5F  
TEL (03)5272-8830 FAX (03)5272-8836  
URL <http://www.s-giken.com>



## 新年会

# 前田さんらの箏の四重奏

## ポピュラーなど演奏、88人参加

関東同窓会の新年会が1月23日夜、千代田区一ツ橋の日本教育会館で開催された。会場には44〜5期から103期までの世代を超えた同窓生88人が集まり、グラスを片手に「新春の夕べ」を楽しんだ。

今年のアトラクションは生田流大師範の前田由美子さん（57期）と東京芸大卒の若手女性箏曲家3人による箏の四重奏。水島良子副会長のメンバー紹介に続いて、和服姿の4人が舞台に現れ、息の合った演奏が始まった。



左から2人目が前田由美子さん

正月の定番曲「春の海」などの演奏を予想していた参加者は、曲のメロディーを聞き、ちょっと驚いたかもしれない。いわゆる箏曲ナンバーは宮城道雄編曲の「北海民謡調」だけ。他にクラシック1曲（ビバルディの「四季」のうちの「春」）が演奏されたが、後半の曲はポピュラーのオンパレード。

ビートルズの「イエスタデイ」、「冬のソナタ」と「ゴッドファーザー」のテーマ、「オリーブの首飾り」。箏が奏でるポピュラーの調べは、何とも言えぬ不思議な味わいがあり新鮮だ。続いて「川の流れるように」「真夜中のギター」の歌を箏の伴奏で参加者全員が斉唱。最後にラテンの名曲「エル・クンバンチエロ」の演奏が終わると、会場に大きな拍手が鳴り響いた。

この後、隣のホールで懇親会を開催。滝澤進会長のあいさつ、丸山瑛一相談役の音頭による乾杯の後、ビールやワインを飲みながら楽しく歓談する光景が会場に広がった。途中、6月29日の次回総会の実行委員（67期、72期）の参加者がステージに上がり、総会の成功に向けて力強く決意表明。最後は白井透前会長の一本締めで宴の幕を閉じた。

## 「くじらのまち」上映会開催 鶴岡慧子さん（105期）が監督



上映後のトーク（鶴岡さんと司会の上原副会長）



左から高橋さん、鶴岡さん、沢井さん

関東同窓会主催の映画「くじらのまち」上映会が4月6日（日）、日本教育会館（千代田区一ツ橋）で開催された。この日の主役、鶴岡慧子さん（105期）は3月に東京芸大の大学院を卒業したばかりの新進気鋭の映画監督。2年前、立教大学卒業時に自主制作したこの映画は「2012年ぴあフィルムフェスティバル」のグランプリを獲得した。

当日は同窓生のほか、鶴岡さんの親戚や友人も含め72人が集まった。滝澤進会長（61期）が「上映会は若手会員強化策の一環として企画した」とあいさつした後、70分間の上映が始まり、終了後、上原昇副会長（65期）の司会で鶴岡さんとトークが行なわれた。

鶴岡さんによると、「くじらのまち」

は海外でも広く紹介され、特にアルゼンチンで好評だった。日本の観客はおとなしいが、外国では笑いが出たりして、反応がよく分かったという。

参加者からも「映画制作の資金は大学から出たのか」「『くじらのまち』の意味するものは」などの質問や感想が相次ぎ、同窓会ならではの盛り上がりを見せた。最後に同窓会を代表して同期生の高橋葵さんと沢井友香里さんが鶴岡さんにお礼の記念品を贈呈した。

鶴岡さんは社会人となつての監督第1作目「過ぐる日やまねこ（仮）」に取りかかっており、9月ごろにはクランクアップの予定。同窓会に対し「上映会にお越しいただいた諸先輩、同期の皆さま、今回の上映会開催にご尽力いただいた皆さま、本当にありがとうございます。皆さまからのお言葉を励みに、また作品を見ていただければうれしいと思います」と、お礼のメッセージを寄せた。

# 渡邊東大医学部教授が講演

## 上田市民会館で進路講演会



渡邊聡明氏

上田高校の1、2年生を対象にした進路講演会が2月27日、上田市民会館で開かれ、東京大学医学部腫瘍外科の渡邊聡明教授（東京大学医学部附属病院副病院長、75期）が講演した。テーマは「夢を持つ——高校時代に迷ったこと、そして今思うこと」。高校2年生の時に米国に留学した経験や、東大



講演の後に開かれた生徒代表との座談会

理科一類に入学後、迷った末、理科三類を受け直して医学の道に進んだことなどを紹介しながら「自分で考えて決断することが大事だ」と訴えた。

受験については、学校の授業に加えて模試や添削を受け、全国レベルでの自分の実力を知ること大切だと指摘。最後に生徒へのメッセージとして、チャールズ元英首相の名言「悲観主義者はすべての好機の中に困難を見つけて、楽観主義者はすべての困難の中に好機を見つける」を引用。「順風満帆にいくことはまずないが、何があっても悲観的にならず、最終的に良かったという結果を得られるよう頑張つてほしい」と激励した。

この後、生徒代表6人（生徒会2人、医学系志望者2人、英語班2人）が登場し、進路指導主事の小岩井秀樹先生（73期）の司会で座談会が行なわれた。医師志望の生徒からは「医師として生きていく上で生じるリスクは」との質問も。渡邊教授は「医療現場ではうまくいかないことが、ある頻度で必ず起こる。合併症は全くゼロにはならない。そんな時、患者や家族は非常に辛い思いをする」と述べ、患者とのコミュニケーションの重要性を強調した。

### 講演の要旨

今日は3点お話ししたい。今何をしているか、高校入学してから何をしてきたか、そして最後に受験の話をする。

東大医学部の卒業生に山極勝三郎先生がいる。解剖学教授だった先生は上田高校（当時上田変則中学）の卒業生で、がんの研究で重要な功績を挙げた。タールによる人工がんの発生に成功した人で、医学部の中に彼の記念像がある。

私は現在、東大病院副病院長で、大腸外科・血管外科（旧第1外科）の教授。昭和天皇の手術の執刀医は3代前の第1外科教授の森岡恭彦先生。宇宙飛行士の古川聡さんもこの出身で、彼の研修医時代と一緒に働いたこともある。女性の死因で一番多いのは大腸がん。最近では腹腔鏡手術が多くなった。特にロボット手術が注目されており、2001年にはフランスにいる女性をニューヨークで手術する「リンドバーグ手術」（大西洋横断手術）も行なわれた。私は伊那那中学から上田高校

に入学した。当時、上田高校は英語に力を入れており、A F S 米国留学の公募案内が廊下に張り出されていた。高校2年の7月から翌年3月までの試験に合格し、高校3年の夏に渡米。カリフォルニア州の田舎町でホームステイし、朝から晩まで英語の生活を送った。環境の違いを感じることができ、貴重な経験となった。

帰国後、東大理科一類に入学したが、どうしても医学部に行きたいと思うようになった。葛藤はあったが、やり直そうと決心し、中退し受け直した。皆さんも大学に進む時は、事前に情報を収集して、自分の将来をよく考えて決めてほしい。結局、東大には理科一類と医学部で計8年いた。この間、家庭教師や予備校の講師をして収入を得た。

受験のアドバイスとしては、まず学校の先生の指導通りにやること。その上に何をやるか。私は日本の他の地方の人たちの実力を知るため、Z会の添削を受けた。優秀な人がたくさんいることが分かり、全国のレベルを肌で感じ

ることができた。長野県だけでなく関東や全国の水準を知ることが必要だ。重要なことは、何が自分か自分で考えることだ。

テクニカルな面では、効率よく勉強することが必要。理科三類には灘や開成からの合格者が多いが、彼らは受験テクニックを伝授されていた。

チャールズ元英首相の言葉にこんな言葉がある。「悲観主義者はすべての好機の中に困難を見つけてるが、楽観主義者はすべての困難の中に好機を見つけてる」。成功する人はどんな辛い時でも、その中からチャンスを見いだす。フィギュアスケートの羽生結弦選手もその1人だ。彼は東日本大震災で練習ができなかったのに見事に優勝した。

皆さんにも、これからいろんなことが起きる。順風満帆にいくことはまずない。何かあっても悲観的にならず、最終的には良かったという結果を得られるよう頑張つてほしい。

言うのは簡単で、実践するのは難しいが、この言葉を皆さんに贈る。



# 2カ月ごとに例会開催

## 赤松小三郎研究会、活発な論議

赤松小三郎研究会は昨年8月の

発足以来、偶数月第3火曜日(原

則)に例会を開催。毎回20人前後

の参加者があり、今年4月に第5

回を数えました。前回の会報では

研究会発足の様子をお知らせしま

したので、今回はその後の活動内

容を紹介します。

▼第2回(昨年10月23日)

宮原安春さん(58期)による「刊

行されている史料一覧」。これか

ら研究を進めて行く上で参考にな

る資料の紹介と解説。その後の例

会でも毎回各参加者から随時、参

考資料の紹介があります。

▼第3回(昨年12月17日)

石川浩さんによる「赤松小三郎・

山本覚馬・坂本龍馬の行動履歴」。

龍馬の遺品に「赤本」(小三郎が

翻訳した薩摩蔵版「重訂英国歩兵

練法)があるが、小三郎が龍馬

に贈呈したと推察され、小三郎と

龍馬は面識があったと思われる。

滝澤進さん(61期)による「西

洋事情と赤松小三郎」。当時の大

ベストセラー「西洋事情」は建白

七策提言の約1年前に発行されて

いたため、小三郎も読んでいたに

違いないが、彼が二院制議會をは

じめ日本の将来像を他に先駆けて

具体的かつ体系的に提言した

思想面での「先見性」と、そ

れが明治政府の施策に与えた

具体的な政治的影響を考慮す

ると、小三郎の歴史的な価値、

評価はいささかも損なわれる

ものではない。

▼第4回(2月18日)

岡田渉さん(64期)による

『坂本龍馬』の誕生 船中八

策と坂崎紫蘭」。船中八策は

原本が存在しないことや、文

体および当時の龍馬の行動か

憲政記念館に常備された赤松小三郎のパンフレット



らも後世の創作と位置付けてい

る。

宮原安春さんによる「年表」(幕

末の政治事情と上田藩の動き)と

備考資料の解説。維新前後の日本

を描いた英国人アプリン、アーネ

スト・サトウ、オールコックの手

記などを点検することにより、従

来の維新史を補足できる。

以上は第2回〜第4回の内容の

要約ですが、興味がある方は関東

同窓会のホームページ(「会の活

動・同好会活動」から「赤松小三

郎研究会」を選択)をご参照くだ

さい。

第5回(4月15日)以降は次号

に回します。

第4回研究会で、龍馬の「船中

八策」は原本が存在しないが、小

三郎の「建白七策」も原本が見つ

かっではないとの話題が出まし

た。ところが、その後の調べによ

り、島津候に提言したと思われる

建白書の原本が鹿児島県歴史資料

センター黎明館にあることが分か

りました。現在、研究会では、赤

松小三郎を世間に周知させるた

め、その原本を確認し、例えば、

その写真または複製を博物館や記

念館に展示してもらうことなどを

検討中です。

なお、赤松小三郎のパンフレッ

ト(監修・赤松小三郎顕彰会)

伊東邦夫会長 100部を憲政記

念館の1階ロビーのラックに置か

せてもらいました。

また、「赤松小三郎研究会」が

た。事務局 荻原 貴(79期)

## 句の出来栄えに一喜一憂

昨春、やまびこ句会に参加後、

早くも四季が巡りました。卒業・

退職後の第3ステージの核にス

ポーツとアートをと思い立ち、

鑑賞に片寄りがちなアートにお

いて自らの創作を求めめるなら、

学生時代にかじった書と以前か

ら興味を抱いている俳句だと決

めたころ、先輩との棒振り(「ゴ

ルフ)の最中にこ

の句会に誘ってい

ただいたのがきか

っけでした。月例

会で投句し、参加

者の選や批評をい

ただき、かつ先生

に添削いただく雰

囲気にもなじん

で、ようやく仲間

の作品にも気がい

くようになってき

ましたが、自作の

出来栄えは思うに

任せません。

入れ込んでい

今後、対外的に知名度のある存在

になることを考慮し、丸山瑛一さ

ん(51期)に会長をお願いしまし

た。事務局 荻原 貴(79期)

## やまびこ句会 (12月〜4月)

音かろく春をことほぐ水車かな (一江)

大池で園児のやうに鴨遊ぶ (隆行)

古雛の眼やさしや母に似て (前歩)

街並みを見おろす墓地や花すみれ (隆治)

白壁の蔵に新酒の香り立つ (正佳)

年忘れ家族がひとり増へにけり (貴美)

初浅間青天にして峰の白 (太郎)

テユタヤにて (奉男)

盛衰を映す遺跡に合歡の花 (小田原松永郎にて)

冬晴れや庭に踏んばる櫛かな (正雄)

冬晴れの蓼科仰ぐ小海線 (平六)

一口のお屠蘇で染まる孫の頬 (由美)

見はるかす相模の海や春霞 (孝昭)

## 上田ゆかりの偉人

## 東急グループの創設者 五島慶太

高梨奉男 (62期)

に2年間通った。



若き日の五島慶太

東急グループの創設者、五島慶太が母校のOBであることをご存知だろうか。

五島慶太は1882(明治15)年4月に青木村の農家の2男として生れた。旧姓は小林。生家は製糸業に手を出して失敗し、家計は苦しかったが、向学心の強い慶太少年は父を説得し、1895年に長野県尋常中学校上田支校(上田高校の前身)に入学する。

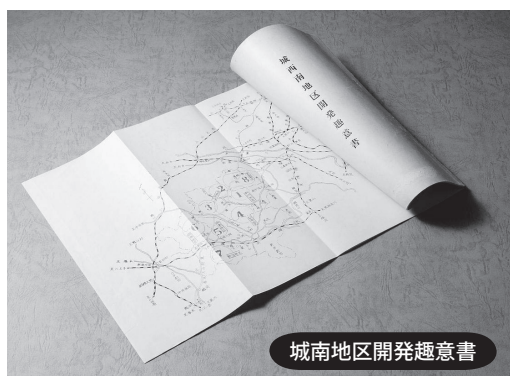
子息の五島昇(東急グループ2代目総帥)らによると、慶太は上田中学まで毎日12<sup>キ</sup>の道を下駄をはいて通学し、足腰が丈夫だったという。当時は県立中学校の本校は松本だけ。3年を終了すると、松本中学の小林校長の知人宅に下宿し、松本本校(現松本深志高校)

語教師になったが、1年で辞め、1907年に東京帝国大学に入学した。

学生時代には嘉納治五郎の紹介で富井男爵家の家庭教師や加藤伯爵家の給費生となるなど苦学した。卒業した1911年に高等文官試験に合格して農商務省に入り、2年後に鉄道院(後の鉄道省)に移る。その前年には、皇居二重橋の設計者、久米民之介の長女万千代と結婚し、五島(久米家の祖母の家を再興)と改姓した。官僚の仕事に満足していなかったころ、武蔵電気鉄道(現在の東急東横線の母体)が資金集めに難航し、鉄道院に人材を求めた。これを機に1920年に鉄道省を退官し、同社常務取締役任に転身。

そのころ、実業家の渋沢栄一らが田園都市株式会社を設立。理想的な住宅地を造ろうと現在の田園調布と洗足に土地を購入し、そこに鉄道を敷こうと荏原電気鉄道を設立したが、経営不振に陥っていた。同社は阪急電鉄総帥の小林一三に相談したが、小林は多忙を理由に鉄道省出身の五島を推薦。こうして五島慶太の実業家としての活躍が始まった。荏原電気鉄道と武蔵電気鉄道は後に合併し、東急電鉄の母体となる。

渋沢、小林に学んだ手法は、その後の東急沿線開発に生かされている。商業施設を造り、大学を誘致し、付加価値を高めるといったり方だ。東急沿線には東京工大や慶応大学(日吉キャンパスを無償提供)がある。現在大学は移転してしまっただが、駅名として「学



城南地区開発趣意書

芸大学」「都立大学」が残っている。五島は武蔵工業大学や東横学園(両校は現在統合され東京都市大学)、亜細亜大学の経営にも関与。五島育英会などを通じた外国からの留学生受け入れは今も続いている。苦学の人だった彼の教育への強い思いを感じさせる。

1953年に打ち出された「城南地区開発構想」にも壮大な計画が見える。東京の西南、川崎・横浜・町田・大和市にまたがる丘陵地を開発し、高速道路でつなぎ良好な住宅都市を造ろうというものだ。高速道路は当時の国もまだ発想していなかった。だが認可がなかなか下りず、その後、東京オリンピックの招致に伴い国が高速道路を造ることになったため方針転換し、鉄道(現在の田園都市線)を建設することにした。

この鉄道には開業時より踏切りが一つもない。各駅にはロータリーが必ずあり、周辺には生活利便の商業施設が並び、その先見性には驚かされる。事業拡大には大変な苦況や失敗もあったと、五島昇は述懐している。若いころは「強盗慶太」とも呼ばれた五島だが、情に厚く、多くの人に慕われ尊敬された希有の実業家だった。1959年死去、享年77。

(写真は東急電鉄提供)

## 櫻田法律事務所

弁護士 櫻田 喜貢穂 (65期)

弁護士 今井 亮 (野沢北高校)

〒102-0092 千代田区隼町2-17 パレスサイド千代田3F  
Tel 03-3512-3562・Fax 03-3512-3563  
sakura@sakurada-jimusho.com

## 新千代田総合法律事務所

日本弁護士連合会会長

弁護士 村越 進 (67期)

東京都千代田区神田神保町2丁目3番1号  
岩波書店アネックス8階 〒101-0051  
電話 03-3239-5360 Fax 03-3239-5361  
http://www.shin-chiyoda.jp/



# 上田にコウノトリが飛来

## 姉妹都市の兵庫県豊岡市から

幸せを運んで来るといふコウノトリは日本では数少なく国の特別天然記念物に指定されています。そのコウノトリが昨年10月に上田市南部にある長池にやって来たとの情報が入り、行ってみました。いました、いました。長いくちばしで餌を探しているコウノトリです。上田に飛来したことは今までなかったようで、土手には近くの人たちが一目見ようと集まっていました。

映し出されました。映像は今と比べると悪いのですが、日本で野生のコウノトリが絶滅した後、長野県では初めて飛来した姿です。おそらく中国大陸から渡って来たのでしょうか。春が近くなると、コウノトリは佐久から去っていきました。

佐久にコウノトリが来てから30年近くたった今、上田にコウノトリがやって来た姿を見て、懐かしく心踊る思いがしました。足輪が付いていて、よく見ると黄、青、黄とはっきり認識できます。今、日本では兵庫県豊岡市で多くのコウノトリを保護していますが、ここではすべて足輪を付けているのです。ネットで調べてみると、何と上田に似た足輪と同じものが登録されていて、豊岡市から飛来したものと分かりました。

豊岡市は現在、上田市とは姉妹都市。その理由は、豊岡市の出石城と上田城の城主が江戸時代、幕府の命で交代したからです。そんな縁が分かって、コウノトリは豊岡からはるばる上田の地にやって来たのでしょうか。

厳しい冬がやってきて、餌場が



上田市の長池に飛来したコウノトリ

水で覆われると、コウノトリは姿を消しました。そして、春が近づいた3月、再び上田市に同じコウノトリが戻ってきたのです。上田が気に入ったのでしょうか。「おいしい、コウノトリよ、あちこち自由に飛んで行きな。そして、そこで仲間を増やし、日本でもあちこちでコウノトリが見られるようにしておくれ」。そんな思いをコウノトリを見ながら感じるのでした。

中澤 裕 (62期 佐久市在住)

### 同窓生の新刊本

この欄では同窓生の皆さんが最近、上梓した本を掲載しています。紹介したい新刊図書がありましたら、左記のメールアドレスにご連絡ください。

takao.mayama@nifty.com

(定価は外税)

#### 『和顔愛語を生きたる』

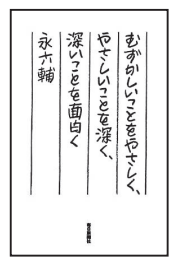
半田孝淳(34期)



信濃毎日新聞社  
1500円

上田・別所温泉の常楽寺住職から天台宗の頂点に立ち、この春まで全日本仏教会会長を務めた半田孝淳天台座主の自伝。

『むずかしいことをやさしく、やさしいことを深く、深いことを面白く』  
永六輔(50期)

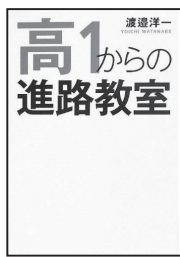


毎日新聞社  
1400円

わかりやすく「いま」を読み解き、この混沌深い時代に何を希望として生きるべきか探る、永六輔渾身のエッセー。

#### 『高1からの進路教室』

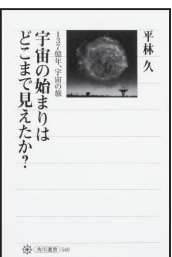
渡邊洋一(50期)



幻冬舎  
1400円

偏差値やブランドだけで学校を選んではいけない。卒業後の進路を見据えて、自分にいちばんの大学、短大、専門学校の選び方。

『宇宙の始まりはどこまで見えたか?』  
平林久(60期)



角川文芸出版  
1800円

宇宙はどのような時空の広がりをもっているのだろうか。ビッグバンで始まる宇宙の発見の物語を平易に解説する。

『流域管理の環境社会学』  
保屋野初子(74期)



岩波書店  
6400円

下諏訪ダムをめぐる対立から合意に至った事例研究から住民の「知」をひもとき、対立を乗り越える流域管理とは何かを示す。

#### 『新天文学事典』

松原隆彦(83期) 共著



講談社  
2400円

宇宙論から始まり、話題のダークエネルギー、銀河、星、太陽ブラックホールまで、第一線で活躍する研究者が詳しく解説。

#### 『園児のかわいいお弁当』

阪下千恵(93期)



新星出版  
1000円

お弁当作り初めてのママも献立に迷わない。年少さん向けお弁当1カ月分、年中・年長さん向けお弁当レシピピカレンダーも収録。

# ソチ。パラリンピックに出場

## 男子回転、大回転（立位） 山崎福太郎さん（108期）

3月にロシアのソチで開かれた冬季パラリンピックに同窓生の山崎福太郎さん（108期）が出場した。

種目はアルペンスキー男子回転（立位）と大回転（立位）。山崎さんは左足にスキー用義足を装着し、ストックは左腕だけで使い、白銀の斜面を滑り降りた。コースのコンディションはかなり悪く途中

棄権者が続出する中、踏ん張って完走。順位は回転が30位、大回転が26位だった。

山崎さんは帰国後、「多くの同窓会の先輩からたくさんのお言葉をいただき、本当に感謝しています。パラリンピック独特の雰囲気のみこまれ、スタート前は緊張しすぎて体が動かなくなるほどでした。レースは完走することで精一杯でした。



男子大回転（立位）に出場した山崎福太郎選手

たが、ここで経験したこと、学んだこと、感じたことを忘れないよう必ず今後のスキー、そして自分自身の人生に生かしていきます」と語った。

上田高校時代は柔道部に所属し、黒帯（初段）を取得。本格的にアルペンスキーを始めたのは高校2年の冬から。当時、上田にいた日本障害者スキー連盟コーチの伴一彦氏の指導を受けて、パラリンピック出場の切符を手にした。現在、信州大学教育学部4年生。

## 春のコンペ

## 大久保健仁さんが優勝

## 期別は65期



第21回上田高校関東同窓会ゴルフコンペは4月7日、船橋カントリー倶楽部（千葉県白井市）で、54期から69期までのゴルフ同好会メンバー39人が参加して開催された。

この日は春の日差しの中、満開の桜の花吹雪が舞い、若葉が芽吹くという、これ以上ない絶好のコンディション。

個人戦の優勝は大久保健仁さん（66期）で、グロス90、ネット72。準優勝はグロス90、ネット73の池野

厚さん（55期）、3位はグロス85、ネット74の森則雄さん（65期）だった（森さんのグロス85はベスグロ）。また、6チームが参戦した期別団体戦は65期が接戦の末、小差で62期を破り、堂々の優勝に輝いた。3連覇を狙った55期の偉業達成はならなかった。

今回のコンペは、長年にわたり幹事を務めてきた上原昇さん（65期）に代わり、69期（代表幹事・古畑克巳）の4人が運営を担当。初めての仕切りで多少戸惑う部分もあったが、参加者の協力もあり無事終了した。

次回の第22回ゴルフコンペは11月10日に今回同様、船橋CCで実施される予定。

荒木久文（69期）

ゴルフ同好会はコンペの新規参加メンバーを募集中。希望者は以下までお申し込みを！

代表幹事 古畑克巳（69期）

Tel : 090-6042-0566

jl3685@b8.mnx.ne.jp





# 米オレゴン州の「ともだち会」

## 会員には100歳の日系女性も

私のふるさととは旧中山道沿いにある佐久市茂田井というところ  
で、1600年代から続いている  
本家は酒造業を営んでいます。上  
田高校時代は、市内の薬局店に2  
〜3人の上田高校の女子先輩とと  
もに下宿していました。

自然が美しく、親日的な米国外  
レゴン州ポートランドに住んで早  
くも35年以上になります。スポー  
ツシューズの会社「ナイキ」やハ  
イテクのコンピューター会社での  
マーケティング勤務を経て、ほぼ  
半リタイアの身となり、社会への  
感謝とお返しを込めて、今ま  
で学んできたことの集大成とし



アリスさんと磯野玲子さん

て、現在ボランティアの仕事をし  
ています。

オレゴン州に移り住んでくる日  
本人とその家族が、文化的活動を  
通じてオレゴンの人々と友好関係  
を築いていけるようにとの趣旨  
で、21年前に設立された日米協会  
の傘下にある「ともだち会」とい  
う組織(会員180人)の会長を  
任せられて2年目になります。

ユニークな月例イベントを企画  
したり、日英2カ国語の10〜12ペ  
ージのニュースレターを毎月発行  
しています。上田高校同窓会のゴ  
ルフでご一緒した人たちにまた  
まお見せしたところ、たいへん好  
評で、何人かの方には今もずっと  
ご購入いただいています。

人の縁というものは不思議なも  
ので、卒業後何十年もたつてから、  
10歳近くも年上の先輩方や同窓生  
たちとゴルフをし、本家の「酒蔵  
開き」を機に先輩方に実家に泊ま  
っていたとき、和気あいあいと過  
ごすような時が到来するとは、夢  
にも思いませんでした。いつかオ  
レゴンを訪れてくださる日が来る

かもしれません！

さて、今回は「ともだち会」会  
員の最年長で、今でも百働会(百  
歳まで元気に活動する会)の会長  
を元気にこなされている100歳  
のアリス・角田さんというすてき  
な日系女性をご紹介します

1914年カリフォルニア州生  
まれのアリスさんは、結婚した日  
系一世のマークさんと西海岸一帯  
の農家に種を販売する仕事をして  
いました。第二次世界大戦が始ま  
ると、日本人は全員、2週間の猶  
予を与えられ、スーツケース2つ  
だけを持って家を出て収容所に行  
く運命でした。しかし白人農家の  
グループに、ボランティアとして  
働けば収容所に入らなくて済むと  
言われ、そのチャンスに賭けた結  
果、まじめな働きぶりが認められ、  
農地を買うことができました。

いろいろな作物を試した結果、  
グラジオラスの球根を育てるビジ  
ネスで大成功し、後には新潟の錦  
鯉を米国に広めるビジネスも手が  
けました。ご主人亡き後、大好き  
なダンスを何と88歳で始め、ロシ  
アでのコンペティションにまで出  
場した驚異のエネルギーの持ち主  
です。

アリスさんから教えられた次の  
ような人生のアドバイスは、いつ  
も私たちに元気を与えてくれま

す。「忍耐強くありなさい。楽し  
いことであれ、悲しいことであれ、  
人生で何が起ころうともそれを受け  
とめ、与えられた状況の中でベス  
トを尽くすこと、そして毎日を楽  
しむこと」

「ともだち会」のボランティア  
活動を通じて、さまざまな人と知  
り合えたことは貴重な経験です。

磯野(旧姓武重) 玲子(69期)

株式会社 コミヤマ

常務取締役 小宮山 始(73期)

長野県小諸市大字市950番地  
☎0267-22-2311

音楽文化の明日を創る

J E S C

専務理事

関田 正幸 (63期)

公益財団法人 ジェスク音楽文化振興会  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-1-6  
TEL. 03-3499-4530 FAX. 03-3499-4559  
URL : <http://www.jesc-music.org>

身近にあるパチンコ店、パチスロ店の全国組織です

全日本遊技事業協同組合連合会 (全日遊連)

理事長 青松 英和 (65期)

(事務局) 〒162-0846 新宿区市ヶ谷左内町8番地  
Tel 03-3260-7371 (代表)  
Fax 03-3260-7377  
<http://www.zennichiyuren.or.jp/>

お客様に夢を 社員に夢を 地域に夢を

別所温泉 一人旅の宿 **上松屋** 心の自由劇場  
HEART THEATER

社長 倉沢 章 倉沢 裕 (69期)

信州 / 別所温泉・政府登録国際観光旅館  
〒386-1431 長野県上田市別所温泉 1628 番地  
TEL.0268-38-2300 FAX.0268-38-8501

# アンコール遺跡などを見学

## 62期の親睦旅行に20人参加

恒例となった62期の親睦旅行。今回は世界遺産のカンボジア・アンコール遺跡見学とベトナム・ハロン湾クルーズを昨年11月に挙行了。参加者は6組の夫婦を含む計20人。カンボジア・シエムレアプ空港に到着後、早速市内のホテルで宴会を開き、クメール料理、現地ビールなどで歓談。初対面の人とも打ちとける。

翌日はアンコール遺跡群の見学。写真入り見学パスを作ってもらい、まずはアンコールトムの南大門へ。大混雑の中、バイヨン寺院の四面仏、象のテラスなどの石の芸術品を観賞した。

次に向かったのはアンコールワ



アンコールワットの前で記念撮影

ット。池に映った塔をバックに記念写真を撮り、塔の急なはしごを恐る恐る上る。回廊の壁には緻密な彫刻があり、政治と宗教の関係がしのばれる。夕食は舞台付き大食堂で伝統芸能のアプサラダンスを鑑賞しながら料理を楽しんだ。

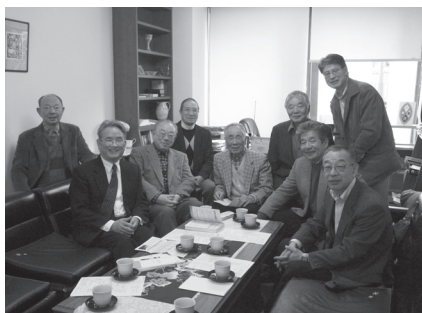
3日目は田園地帯を北上し、パシエ・スレイを見学。東洋のモナリザといわれる女神像などがある、こぢんまりとした緻密な彫刻のある遺跡。昼食後、木彫、石彫、織物などの民芸品の工房であるアーティザン・アンコールを見学し、オールドマーケットを散策した後、ハノイへ飛ぶ。

最終日はハノイ市内から170キロをバスで移動しハロン湾へ。鍾乳洞見物をし、奇岩風景を見ながらチャーター船上で海鮮料理を楽しむ。シャコやエビを買って調理してもらう者も。ハノイで水上人形劇を見てから空港へ向かい、翌朝帰国した。

旅の中で気の知れた仲間と高校時代や社会人生活の話などを、一献傾けながら話すのは楽しい。次回企画が楽しみだ。

松山 武(62期)

## バスケットOBの集い



日本基督教団の総幹事室にて

われわれは折りに触れ、現役引退後も寄り合い、近況を語り、意気投合している。

今回は元バスケットボール班員で56期の長崎哲夫氏を訪ねた。彼は上田松尾高校時代に国

体に出場。当時から聖書の勉強が好きで牧師になった。一昨年までの渋谷の「山手教会」を最後に、以後は日本基督教団トップの総幹事として多忙な日々を過ごしている。社会に発生する諸問題、災害援助、弱者援助などで、まさに「人類の幸福」を念頭に身を粉に活躍していると感じた。

バスケットボール班は1946年に運動部として発足し、以後今日まで60年超になる。その間多くの優秀な選手も現れ、県大会優勝、国体出場を果たした。中には全日

本代表選手になり海外にも転戦、最近プロチーム選手になったエリートもいたが、近年は好成績が出ず残念だ。バスケットは、走る、投げる、入れる、チームプレイの研究で、確かに面白い。

生徒たちは懸命に走り続けている。心・技・体、研究を重ね、成績を残し、楽しい有意義な学生時代を過ごすことを願っている。バスケットを通じて、先輩、後輩の出会いがあり、互いに交流することは意義があると信じている。

三浦嘉治(47期)

## 関東五四期会が春の集い

多数が今年、喜寿を迎える上田高校54期生の集いが3月13日、ホテル・フロラシオン青山で開かれた。今回の参加者は45人。同期生の現役時代の職業は多岐にわたっていて、毎回1人ずつ特殊な仕事と経験談を紹介してもらっている。

今回は「たばこ一代記」と題して、日本たばこ産業(JT、旧日本専売公社)でたばこ製造に従事した丸山則夫君が講演。たばこの品質管理から始まってシガレットが完成するまでの素人の想像を超えた多くの精緻

な工程を紹介した。小生はいまだに喫煙を続けているが、一箱のたばこ生産に費やされる時間と工程(執念)を思うと、たかがたばこにこれだけの時間と労働をつぎ込もうとする人間社会の喫煙習慣にしばし疑問を感じた。傾注すべきもつと価値のある作業は他にも多々あるうにと思いつながら、それでも小生は喫煙を続けている。

人間にとつて真に価値ある作業とは、真に価値ある時間とは?。考えると分からなく

なる。無駄のない人生など小生にとつて考えられない。電車の中でポケットとしていることはとても大切だ。この時間に世の中や思想の世界がよく見えてくる。車中や歩行中にスマートフォンを続けるやからにはすき間がないから視野が狭くなり、眼前のことしか見えなくなる。春の朝ぼらけ季節の移ろいを感じつつ、喫煙しながらポケットとすることもあるよいのではないか、と自己弁護している。

宮本昌典(54期)



# 半世紀ぶりの同級会

## 61期7組 恩師の変貌ぶりに驚き

昨年11月21日、上山田温泉で約半世紀ぶりの同級会が開催された。恩師の折井幸雄先生を含め参加者は総勢18人。村田宣雄先生は米寿を過ぎてご健在だが、酒席での体力を危惧されて辞退。寺島義昭君の司会のもと、彼岸に旅立った6人の友に黙祷をささげることから会はスタートした。



上山田ホテルにて

近況報告に移り、「手短に」とのことだが、興に乗り過ぎ延々とやまない者が続出し、ついには司会者からストップがかかる。

メンバーのうち地元の方々とはまさに卒業以来という人もあり、半世紀の風雪に耐えてきた風貌に、誰だったか分からぬ人が森川満彦、田部井孝行の両君であった。

一番のサプライズは折井先生の変貌ぶり。5年間かけて口説き落とした最愛の奥様とのなれ初め、38歳でのゴールイン、お子さまのこと、上山高校での定時制を含めた勤務、飯山北高校、上山千曲高校などでの教員生活、リタイア後のしなの美術館での番外勤務など、お話が尽きない。

私の印象ではシャイな新米教師の折井さんは「生徒の顔もまともに見られず、ただ赤くなつてうつむいて、朴訥なしゃべりをする先生」であったのに。

折井先生の高校1年の社会科の授業で最も印象に残っているのは、ガリ版刷りで映画の題名を列挙したものを配布し、コメントされたお姿である。

宴たけなわとなり皆で校歌、

凱歌、応援歌、寮歌などをラジカセの音をバックに声を張り上げて歌う。

午後6時に始まった宴会は校歌斉唱が大トリ、滝澤進君の一本締めで幕引きとなった。2次会は部屋に戻り、日本酒、ワイン、焼酎、ビールなどで2度目の乾杯と

なる。夜が更けるまでディベートが続き（信州人の特性か）、果ては政治・経済に及んだ。

翌朝9時過ぎ、「健康に過ごし、今回の集いにはより多くの友の参加を得て開催しよう」と再会を約し散会となった。

大澤義隆(61期)

## 東海道53次の旅 (2)

### 土山宿から桑名宿まで

昨年11月16日、水口石橋駅から土山宿(甲賀市)に向かう。今郷一里塚、市場一里塚を過ぎ、茶畑の中の街道を歩くと土山宿。この宿場で一軒になってしまった旅館「大安」で宿泊。

すっかり朝食を食べて、鈴鹿峠

に向かう。旧道を国道が寸断している街道を歩き、国道がトンネルに入る手前で峠道に入る。峠の上には大きな万人講常夜燈が立てられ、あたりは一面の茶畑。

森の中の急な坂道を滑らないように下る。鈴鹿頓宮の跡にある神社を過ぎ、さらに下ると坂下宿。ここは難所の鈴鹿峠を控え、にぎわったというが、かつての面影は全くない。関宿までは緩やかな下り道。関宿は東海道一の宿場、次回見学することにして駅に向かった。

今年3月1日、関宿を見学。街道沿いの家々に雛飾りが並び「東海道のおひなさま」展が行われていた。

地蔵院、大旅籠・歴史資料館など見どころが多く観光

客もいっぱい。

亀山宿は、宿場内がカラー舗装されていて、折れ曲がった城下の道だが、分かりやすい。家老屋敷などを見学してホテルに着いた。

翌朝、野面積みの石垣の上に建つ亀山城多門櫓などを見学してから庄野宿に向かう。和田一里塚に「くたびれたやつが見つける一里塚」という江戸川柳が紹介しており、昔も今も同じだと思った。庄野宿資料館で懇切丁寧な説明を聞き、見学して帰路に着く。

4月19日、加佐登駅から石薬師宿へ。石薬師は佐々木信綱の出身地。街道沿いに歌碑が立てられ「信綱かるた道」とある。石薬師宿は丘の上であり、ここから四日市に向かつて下り道。芭蕉が落馬したという杖衝坂は急な坂道。日永の追分のわき水でのどを潤し、ひたすら歩いて四日市のホテルに落ち着く。

翌朝、海拔標示がどんどん下がる標識を見ながら、歩みに歩いて桑名宿の七里の渡し跡に着いた。伊勢神宮一の鳥居の先には掛斐川、長良川、木曾川が流れ、なるほど船でなくては渡れなかった、と実感した。右手には、戊辰戦争で破壊された桑名城の石垣と復元された櫓がぼつんと建っていた。

清水計枝(64期)



桑名宿の七里の渡し跡

## SGHアソシエイト校に指定

学校長 若林昌一（71期）



日ごろより、関東同窓会の皆さま方には、母校へのご支援ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

今年も古城の門脇の桜が華やかに彩る中で、新年度がスタートしました。朝、上田駅から学校に向

かつて登校して来ますと、「ホテル祥園」の角を曲がると吹奏楽班の朝練のロングトーンが聞こえてきます。野球部のノックの音も聞こえてきます。合宿所横の歩道を歩いてみると、運動班の生徒がラ

## 上田高校 NOW

ンニングで追い越していきます。重厚な古城の門をくぐると弓道班の生徒が放つ矢が的に当たる音が響きます。活気ある上田高校の1日がスタートします。

この4月の入学生は全日制が320人、定時制が27人で、全学生徒は全日制99人、定時制92人となり、全県で最大の高校でございます。昭和50年代に建て替えられた校舎は、30数年がたち、かなり老朽化してきてはおりますが、生徒たちは大事に使ってくれています。先日の入学式の前日には、大掃除の後、あるクラブの生徒たちがぬれ雑巾を手に、床をほうようにして汚れをきれいにしてくれました。そうした生徒の姿を誇りに思います。

この春の卒業生は進路実現に向けて頑張ってくれて、とても立派な進路実績を残してくれました。「試百難」の精神で、生徒・職員がともに最後までしっかりと取り組んでくれた結果だと思えます。ぜひ、今年の3年生もその精神やノウハウを受け継いで進路実現を目指してほしいと願っています。

また、昨年度、本校は文部科学省の新規事業「スーパー・グローバル・ハイスクール（SGH）」に応募しました。この事業の目的は「急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力

などの国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成する」というものです。

全国50校に毎年1600万円を5年間配当する事業として募集が行われました。本校も応募しましたが、書類審査は通過したものの、ヒアリング審査で落選しました。

県内からは長野高校がSGH校として認定され、本校は新たに作られたSGHアソシエイト校に指定されました。詳しいことはまだ発表されていませんが、予算はな

いけれど情報を共有できる学校ということ、来年度の指定を目指している本校にとっては意味のある指定だと考えています。長野県

教育委員会も大いに支援していた方向で、既に動き始めているところでは。

新年度が始まり、活発な教育活動が始まりました。同窓生の皆さま方には、さまざまな機会に大変お世話になりますが、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

## 定時制に27人入学

## 高い出席率、夜遅くまでクラブ活動

今年度、上田高校定時制には男子15人、女子12人の計27人の生徒が入学しました。本校定時制の特徴は「生徒数が多い」「3年で卒業できる3修制が設置さ

れている」ことです。今年の1年生のうち約4割の生徒がこの「3修制」の制度を利用して勉学に励んでいます。

さて、今年の1年生の様子を簡単に紹介します。一つ目の特徴は、欠席する生徒がほとんどないことです。さまざまな事情を抱えて入学してきた生徒たちも、毎日仲良く、楽しんで登校してくれていることに感謝しています。

もう一つの特徴は「クラブ加入率が高い」ことです。1年生の約7割の生徒がクラブに入部しました。定時制の授業は通常午後5時10分に始まり、8時50分に終了します。授業終了後から午後9時半ま

でがクラブ活動の時間です。夜遅い時間ではありますが、生徒たちは体育館や空き教室を使って元気にクラブ活動に励んでいます。

担任を持つに当たって、以下の五つの目標を「担任の願い」として掲げました。①強みを伸ばそう②生活のリズムを整えよう③思いやり、感謝の心を持つ④良い言葉を使おう⑤正しく生きよう。私自身も生徒と一緒に目指していきたい高い目標です。

4月に赴任したばかりで右も左も分からない状況ですが、定時制では学年に関係なく、全職員で全生徒の指導を行っております。日々、支えてくださる先生方に感謝しながら、生徒と共にさまざまなことを学び、成長していきたいと考えています。

1学年担任 中村俊文



古城の門の前で夜桜を楽しむ1年生



# 大学入試 国公立県内トップ、東大4人、医学部17人

旧教育課程の「ゆとり学習」世代最後の学年となった今年の入試は、新教育課程世代を控え「後がない」意識から、文系・理系とも慎重出願となった。本校では強気から安全志向までさまざまな生徒がいたが、共通していたのは、12月ごろから猛烈な頑張りを見せ、センター試験でまず結果を出し、集団として気持ちを引き締めて個別試験や私大入試に臨むことができたこと。まさに「いざ百難に試みん！」の精神がさく裂した。

その結果、国公立大学には150人の合格者を出し、長野県内では、2位の長野高校の120人を大幅にリードし、トップとなった。数だけでなく、合格校の内訳も素晴らしい。東大には4人（現役3人、浪人1人）合格。県内公立高校の現役合格者（長野4人、松本深志2人）と比べても健闘した。

旧教育課程の「ゆとり学習」世代最後の学年となった今年の入試は、新教育課程世代を控え「後がない」意識から、文系・理系とも慎重出願となった。本校では強気から安全志向までさまざまな生徒がいたが、共通していたのは、12月ごろから猛烈な頑張りを見せ、センター試験でまず結果を出し、集団として気持ちを引き締めて個別試験や私大入試に臨むことができたこと。まさに「いざ百難に試みん！」の精神がさく裂した。

国公立大学医学部医学科には現役5人、浪人2人が合格。自治医科大学医学部医学科に2人、私立大学医学部医学科に8人が合格するなど、医学部でも頑張った。旧帝大クラスの合格者も例年に比べて多く、医学部医学科に早慶を加えた難関大学合格者数は過去10年間で最高の

36人だった。2007年度は35人、2008年度は39人だったが、いずれも9学級で、今回は8学級。卒業生に占める割合では、9・8%、10・9%、11・2%となり、本校の「大学合格力」が高まってきたという証拠だ。

この成果は生徒の頑張りによるところが多いが、職員が一丸となって、医療現場での「チーム医療」の精神で生徒一人一人を支えた結果でもある。今後も、きめ細やかな進路指導に留意する。

大学名	14年	13年	12年	大学名	14年	13年	12年	大学名	14年	13年	12年	大学名	14年	13年	12年	大学名	14年	13年	12年
<b>国公立大学</b>				<b>私立大学</b>															
帯広畜産		1		大正				大正				新潟医療福祉							
北見工業			1	神戸			1	酪農学園			2	新潟薬科							
北海道	2	3	1	奈良女子			1	岩手医科			1	玉川							
弘前		2		広島			2	東北薬科			1	多摩美術							
岩手			1	島根			1	国際医療福祉			9	中央							
東北		12	10	徳島			1	自治医科			2	津田塾							
秋田		2	1	九州			2	獨協医科			1	帝京							
山形		2	1	島根			1	群馬パース			3	東海							
福島			1	徳島			1	上武			1	東京医科							
茨城		4	3	九州			2	高崎健康福祉			6	東京医療保健							
筑波		6	6	熊本			1	埼玉医科			1	東京音楽							
宇都宮		3	1	宮崎			1	埼玉工業			3	東京家政							
群馬		7	6	鹿屋体育			1	城西			1	東京経済							
埼玉		11	4	琉球			7	女子栄養			3	東京工科							
千葉		10	11	琉球			7	東京国際			2	東京工芸							
お茶の水女子		2	1	国立大学計			186	東京国際			2	東京慈恵会医大							
電気通信		2	4	秋田県立			12	獨協			5	京都歯科							
東京		4	4	茨城県立医療			12	文協			8	東京女子							
東京医科歯科			1	群馬県立女子			3	神田外語			1	東京女子医科							
東京海洋		1	1	高崎経済			12	淑徳			1	東京歯科							
東京外国語		1	2	前橋工科			12	千葉工業			3	東京電機							
東京学芸		3	1	埼玉県立			1	帝京平成				1	東京都市						
東京工業		2		千葉県立保健医療			1	東京情報				1	東京農業						
東京農工		1		首都大学東京			7	青山学院			8	東京薬科							
一橋				神奈川県立保健福祉			9	亜細亜			2	東京理科							
横浜国立		6	5	横浜市立			3	大妻女子			2	東邦							
上越教育		6	4	新潟県立			5	桜美林			1	東洋							
長岡技術科学			1	新潟県立看護			1	学習院			4	日本							
新潟		14	13	長岡造形			1	北里			10	日本社会事業							
富山		9	8	富山県立			1	共立女子			1	新島							
金沢		7	9	石川県立			6	杏林			3	5	日本女子体育						
福井		1		福井県立			3	国立音楽				3	法政						
山梨		2	2	都留文科			5	慶應義塾			8	3	武蔵野						
信州		41	42	山梨県立			1	工学院			4	3	武蔵野音楽						
静岡		4	2	長野県看護			2	國學院			14	8	武蔵野美術						
浜松医科				岐阜県立看護			1	国際基督教			1	2	明治						
名古屋		5	2	岐阜薬科			8	国士館			1	2	明治学院						
名古屋工業			1	静岡県立			3	駒澤			9	9	明治薬科						
愛知教育		2		静岡文化芸術			1	実践女子			1	5	明星						
三重			1	名古屋市立			1	芝浦工業			28	14	立教						
京都		1	2	滋賀県立			1	順天堂			3	3	早稲田						
京都工芸繊維			1	大阪市立			1	上智			5	6	神奈川						
大阪		3	2	大阪府立			1	昭和			1	1	神奈川工科						
				神戸市外国語			1	昭和女子			3	1	関東学院						
				奈良県立医科			1	昭和薬科			2	2	昭和音楽						
				広島市立			1	成蹊			8	11	桐蔭横浜						
				新見公立			1	成城			5	7	フェリス学院						
				公立大学計			46	専修			15	9	横浜薬科						

進路指導主事 小岩井秀樹

# 大学生との「カタリ場」開催

## 昨年10月、1年生200人が参加



対話集会「カタリ場」で大学生と話す1年生

会社「地元カンパニー」の児玉光史さん（95期）が中心となつて、上田市の産学連携組織AREC浅間リサーチセンターが企画した「地元高校生と大学生と若手社員との対話」の中で行われた。

昨年6月にARECが都内で開いた「信州若者1000人会議」に参加した大学生をはじめ、本校出身者に限らず、学年も大学1年からさまざまな年代の学生約50人が集まり、カタリバの研修を積んでこの日に臨んだ。

# 上田高校 NOW

高校生と大学生がグループで対話するキャリア学習プログラム「カタリ場」が昨年10月25日に上田城跡公園第2体育館で開催され、1年生約200人が参加し、学校生活や進路について語り合った。

「カタリ場」とは認定NPO法人「カタリバ」が行っているキャリア学習プログラム。今回は上田地域産業展2013の人材育成・就労支援プログラムの一つとして、株式

ちの表情は明るく活気に満ちており、感想を聞くと「すごく良かった」「楽しかった」「やる気になった」という声が続々と返ってきた。

当日は、日置勇二同窓会理事長をはじめ、県教育長、上田市教育長、各高校の進路指導担当者などが視察に訪れ、翌日の信濃毎日新聞でも取り上げられた。記事の中では「年齢の近い先輩の話がすごく現実に沿っていて、自分と重ね合わせて考えることができた」という生徒の声が紹介されている。

上田高校では昨年からのキャリア教育が本格的に始まり、生涯のキャリア形成に必要な能力や態度を育成し、将来、地域社会・日本・世界で社会貢献するための資質を養うことをその目標としている。

これまでも、1年次の社会講座や2年次の学部学科説明会、2月に行なう「卒業生による進路講演会」など、同窓生のご支援によって充実した内容となっている。これらに加え、今回の上田地域産業展と「カタリ場」の取り組みは、東京などで学ぶ学生と地元企業と上田高校生を結びつける大変ユニークなものである。成果と課題を確認して次年度へとつなげていきたいものである。

昨年度キャリア教育担当

落合康隆

# 1年 新入生320人が入学

4月4日、東北信を中心に延べ39の中学校から、第115期生320人（男子184人、女子136人）が由緒ある古城の門をくぐり、新たなスタートを切りました。

当日はあいにく1日中、小雨が降る肌寒い日でしたが、幸いなことに、午後にクラス写真を撮影する時になると、暖かな太陽が顔をのぞかせ、あたかも生徒たちの前途を祝福し、応援してくれているようでした。

さて、新1学年では以下の三つの学年指導目標を掲げました。

①自分自身にプライドを持つ  
②自分自身に誇りではなく、1人の人間としてのプライド、他人にも



入学式後、教室に入った新1年生

認められるプライドを身に付けるといふ本校の校歌にある「至高の誇り」に通じます。

②何事にも熱中する  
③出会いを大切に  
時代には、多くの人との出会いはもちろん、本や芸術作品などさまざまな物事との出会いがあります。これらの一つ一つの出会いを大切に、今後の人生の糧としてほしいということです。また、2年時には、全員で

より多くの生徒とかわるという観点から、クラス替えを継続することに決定しました。

これら三つの目標を基本とし、生徒が高校生として自立し、仲間と連帯し、意欲的に充実した高校生活を築き上げていくよう担任全員が気持ちを一つにして指導、支援を進めてまいります。

1学年主任 山崎 隆



## 2年 クラス替えで心機一転

4月3日の始業式の朝、114期生の新しいクラス名簿が生徒昇降口に掲示されました。2年進級時点でのクラス替えは、本校では元号が平成に変わってから初めての試みと思われま

す。学年会では、旧クラスの友との縁も大切にしつつ、新たな友と勉学に切磋琢磨してほしいと期待しています。

また2年生は、新教育課程完全実施1期生です。今年度は新たに情報の授業が加わりました。授業展開では、クラス単位の授業も残し、文系・理系別講座の授業を行なっています。理系選択の生徒が約6割を占め、



松代の地下壕を見学

昨今の理系人気が本校でも見られます。

このような2学年の基本方針は、1年次に引き続き①三つの習慣（生活習慣、学習習慣、考える習慣）の確立を目指す②授業に集中できる学習環境を整える③クラス替えに伴い面倒見の良い学年づくり・学級づくりを目指すの3点です。

生活・学習面では、3点固定（起床時間、家庭学習開始時間、就寝時間）の確立、家庭学習時間を増やす、メモ・読書習慣の育成、感想文・小論文指導などを重点指導項目にしています。

地道に当たり前のことができるように、あいさつの励行や清掃などにも手を抜かず、着実に取り組みます。

主な学年行事は次の通りです。5月―平和教育（松代地下壕・無言館見学）、8月―大学見学会（1泊2日）、9月―学部・学科説明会、10月―修学旅行（3泊4日）、11月―保護者対象進路講演会。

2学年主任 杵掛哲生

## 3年 「なりたい自分」の構築を

113期生は9クラス355人で新年度をスタートしました。4月3日の学年集会で生徒会長の伊藤寛太君が「偉大な先輩方を超えていくことができるよう全員で頑張りましょう」と声を上げ、応援団長の高松諒君が「大きな声で応援します」とエールをきってくれました。

高校3年生はいつの日か振り返ると「あれが最後だったんだなあ」と思う時が必ず来ます。4月17日のロングホームルーム（LHR）では上田城跡公園で恒例の花見を行いました。これが高校生活最後の「花見か」などと笑いながら団子をほお張っている姿が印象的でした。全体的に「高校生活最後の」というフレーズが付きませんが、だからこ



上田城跡公園で恒例の花見

そ今できることに全力を注ぐとする生徒の姿には、この2年間の成長とたくましさを感じます。

班活動では1日でも長く仲間と活動ができるよう、一つ一つの大会を乗り越えてくれることと期待しています。生徒会活動では、日々の活動の充実はもちろんですが、「手をあわせましょう！」をテーマにした第57回松尾祭を、全校一丸となつてつくり上げてくれることと信じています。そして、奔走している毎日を糧にすることで進路目標の実現に向けて一気に邁進（まいしん）してくれると思いま

す。113期生の目標は「自主他尊」ですが、まずは一人一人が自分の進路に真剣に向き合つて「なりたい自分」を構築し、明日の自分に見合う課題をこなしていくことが必要だと考えます。その「なりたい自分」を公言できるような雰囲気醸し出せると、切磋琢磨（せつさくま）できるエネルギーも充満してくることでしょう。最上級生としての自覚と進路実現を果たすという強い信念を持って毎日の生活を続けていくことができるよう、学年全体でその環境整備に努めていきたいと思ひます。

3学年主任 加藤尚也

(診療科目) 一般歯科 矯正歯科 小児歯科

### はせがわ歯科矯正歯科

院長 長谷川 剛 (80期)

埼玉県戸田市川岸 2-5-26

埼京線戸田公園駅 徒歩8分

TEL 048-445-0080

http://www.hasegawa-dental.com

天然酵母田舎パンの店

### ルヴァン Levain

ふるさとへ帰って来たら  
ぜひ立ち寄ってください

オーナー 甲田 幹夫 (65期)

富ヶ谷店: 渋谷区富ヶ谷 2-43-13 TEL 03-3468-9669

信州上田店: 上田市中央 4-7-31 TEL 0268-26-3866



# 2013年度会務報告案

(2013年4月1日～2014年3月31日)

## ▼第52回総会・懇親会

2013年6月30日に如水会館で開催し、223人が参加。菅谷昭氏(60期)による講演「命を大切にすまちづくり」と西入真子さん(95期)が率いる「The Honey Bees」による幅広い演奏が行われた。講演も歌も若返る内容で、特に年配会員にはうれしい企画だった。

## ▼アクションプランの推進

HPの更新・改善、若手会員対策の強化、学生会員の社会デビュー支援、会員交流の推進と充実、女性会員交流の推進の5プランについて、各委員会を推進母体に具体的な活動を進めた。

## ▼会報

第86号を6月初旬に、第87号を12月中旬に発行した。

## ▼新年会

2014年1月23日に日本教育会館で開催し、88人が参加。57期の前田由美子さんと東京芸大卒の若手女性箏曲家3人による箏の四重奏を初春の趣で堪能した。

## ▼年会費納入状況

厳しかったが、結果的には予算を32万円上回り、予算比112%、前年比106%と協力を得た。

## ▼寄付金と広告収入

広告収入は予算に対し11万円増と、厳しい環境の中で予算比111%、前年比113%と健闘した。寄付金は前年比107%と健闘したが、予算に対しては14万円減で予算比81%となった。年会費納入が堅実な50期台が会費免除期に入る。今後の財政への影響が懸念される。充実した会報を継続するためにも、特に寄付での支援にご理解いただきたい。

## ▼その他

母校の社会講座・進路講座(講演)に講師を派遣、春・秋のゴルフコンペを実施、本部会員大会・各支部総会などに出席。

## 2013年(平成25年)度決算報告案 (2013年4月1日～2014年3月31日) 単位:円

収入の部			
科目	予算	決算	差額
前期繰越金	2,791,918	2,791,918	0
大会会費収入	1,750,000	1,442,000	-308,000
会報広告料	1,000,000	1,109,670	109,670
年会費収入	2,700,000	3,022,000	322,000
会議費収入	850,000	678,000	-172,000
寄付金収入	750,000	607,000	-143,000
雑収入	0	0	0
受取利息収入	0	252	252
(小計)	7,050,000	6,858,922	-191,078
(合計)	9,841,918	9,650,840	-191,078

支出の部			
科目	予算	決算	差額
大会費	1,700,000	1,688,551	-11,449
会報費	2,300,000	2,572,500	272,500
交通費	230,000	266,930	36,930
通信費	100,000	113,782	13,782
会議費	900,000	870,798	-29,202
渉外費	300,000	147,365	-152,635
印刷費	180,000	6,460	-173,540
事務費	840,000	811,357	-28,643
雑費	400,000	265,969	-134,031
テーマ推進費	100,000	78,000	-22,000
(小計)	7,050,000	6,821,712	-228,288
次期繰越金	2,791,918	2,829,128	37,210
(合計)	9,841,918	9,650,840	-191,078

## 2014年(平成26年)度予算案 (2014年4月1日～2015年3月31日)

収入の部			
科目	26年度予算	25年度決算	増減
前期繰越金	2,829,128	2,791,918	37,210
大会会費収入	1,900,000	1,442,000	458,000
会報広告料	1,100,000	1,109,670	-9,670
年会費収入	2,950,000	3,022,000	-72,000
会議費収入	550,000	678,000	-128,000
寄付金収入	750,000	607,000	143,000
雑収入	0	0	0
受取利息収入	0	252	-252
(小計)	7,250,000	6,858,922	391,078
(合計)	10,079,128	9,650,840	428,288

支出の部			
科目	26年度予算	25年度決算	増減
大会費	1,830,000	1,688,551	141,449
会報費	2,600,000	2,572,500	27,500
交通費	330,000	266,930	63,070
通信費	130,000	113,782	16,218
会議費	720,000	870,798	-150,798
渉外費	200,000	147,365	52,635
印刷費	50,000	6,460	43,540
事務費	860,000	811,357	48,643
雑費	380,000	265,969	114,031
委員会活動費	150,000	78,000	72,000
(小計)	7,250,000	6,821,712	428,288
次期繰越金	2,829,128	2,829,128	0
(合計)	10,079,128	9,650,840	428,288

## 運営基金特別勘定 (2014.3.31現在)

科目	前期繰越	当期	期末残高
運営基金	10,480,000	20,000	10,500,000
同利息	(注1) 853,185	1,981	855,166
同利息修正分		(注2) -56,378	-56,378
合計	11,333,185	-34,397	11,298,788

注1: 2,553,185円(基金利息) - 1,700,000円  
(平成17、18年一般会計繰入分)

注2: 定額貯金(郵便局)の利息計上ミス  
(平成19～23年)の修正

## 一般会計・特別会計総括表 (2014.3.31現在)

科目	金額	科目	金額
定期預金	9,855,185	次期繰越金	2,829,128
普通預金(定期利息用)	27,122		
郵便振替口座	2,145,723	運営基金	11,298,788
普通預金	1,945,841		
現金	154,045		
合計	14,127,916		14,127,916

定期預金: みずほ銀行 兜町支店  
普通預金: 三菱東京UFJ銀行 日本橋中央支店  
普通預金: 三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店  
郵便振替口座: 日本橋郵便局

## 2014年度会務計画案

(2014年4月1日～15年3月31日)

### ▶第53回総会・懇親会

2014年6月29日に如水会館で開催。実行委員担当最年長期の67期が中心になって企画運営。

### ▶アクションプランから常設委員会へ

常設委員会設置により同窓会活動を多様化させ、会員のかかわりを深める。

### ▶会報

第88号を5月中旬に総会直前号として発行、本年も24ページ建ての特大号とする。第89号を正月号として12月中旬に発行する。

### ▶ゴルフコンペ

新しい幹事団で本年も春と秋の年2回実施する。

### ▶母校・本部などとの交流

母校社会講座への講師派遣、入学式・卒業式への出席。上田本部会員大会や各支部総会への出席。

### ▶他団体との交流

県高校同窓連には従来通り、総会などに関与していく。





はるかに緑の草原を揺らす 35 人の女性ビッグバンド  
**JAZZ ★ CANDY from 蓼科高校ジャズ倶楽部**

— NAGANO 門前ジャズストリート 2014 —

6月14日(土) 16:00 長野市善光寺中央通り DOiGO 広場

問い合わせ先 <http://www.jazz-candy.com/>

新たな教育システムの創造 **松実学園グループ**

初等部・中等部・高等部

現在の教育システムでは対応困難な児童生徒の為の学園

(社) ISM 教育総合研究所

全国の児童・生徒が自転車事故の加害者となった場合の「こころの保険」

まつみこうとうがくえん

**松実高等学園**

本校 埼玉県春日部市中央1-55-15  
<http://www.matsumi-gakuen.net>

理事長・学園長 松井 石根 (60期)



安心にまっすぐ。

信州ハムの「グリーンマーク」とは、発色剤・着色料・保存料・リン酸塩を使用しないでつくられた  
 信州ハムのハム・ソーセージに付けられるシンボルマークです。



今、毎日食べるものに必要なこと。

**信州ハム**

信州の自然を大切に考え  
 製品を作り続けています。

**信州ハム株式会社**

代表取締役社長 中村 幸男(65期)

〒386-8686 上田市下塩尻950  
 TEL 0268-26-8686



東所沢の不動産仲介専門店

**株式会社 アルファ**

代表取締役 尾和正暉 (61期)

〒359-0023 TEL 04-2945-2220  
 埼玉県所沢市東所沢和田 2-3-1 FAX 04-2945-2225

アルファでは家をお売りする前に  
 安心をお売りしています。

J R 武蔵野線 東所沢駅 徒歩3分

E-mail [info@alphan2220.co.jp](mailto:info@alphan2220.co.jp)  
 HP <http://www.alphan2220.co.jp>

**アクト法律事務所**

〒107-0052  
 東京都港区赤坂3丁目9番18号  
 赤坂見附 KITAYAMA ビル3階  
 TEL: 03-5570-5671 (代表)  
 FAX: 03-5570-5674

【最寄りの交通機関】

地下鉄銀座線・丸の内線 赤坂見附駅下車徒歩1分

弁護士 (所長)	岩井 重一 (62期)
弁護士	安田 隆彦
弁護士	平澤 慎一
弁護士	波戸岡 光太
弁護士	黒澤 真志



清水博一	2013	水出清仁	2014	渡辺達三	2016	小沼照彦	2017	田中将揮	2014	宮坂信之	2016	馬場和幸	2013	掛川正幸	2022
城下 尚	2014	宮下博文	2014			小林直樹	2015	田中 稔	2017	宮坂真実	2014	林 長人	2014	香掛正樹	2015
関 徹	2013	宮島健治	2014	<b>[61期]</b>		小林美智子	2014	田村新隆	2017	宮澤康元	2014	原田義則	2015	熊坂文成	2015
関 有二	2014	森 正夫	2013	新井袈裟光	2018	小林 仁	2015	角田玲子	2016	宮地研二	2018	半田俊治	2013	黒岩正一	2015
高橋福幸	2014	森 嶺夫	2016	有坂猛三	2013	小林圭一	2015	中沢秀夫	2017	村居次雄	2017	深町美由	2015	小林修一	2013
滝沢信夫	2016	柳沢洋司	2016	飯野栖子	2013	小山平六	2019	成澤三雄	2029	柳沢信義	2013	保屋野良治	2014	小林みゆき	2019
手塚洋兵	2017	柳沢建夫	2014	池田 稔	2016	近藤晃理	2035	西沢文昭	2014	柳沢篤俊	2015	牧野泰晴	2014	小松康夫	2014
寺島知恵子	2018	柳澤喜明	2016	市川五朗	2016	斎藤英敏	2014	西澤信幸	2015	柳田 稔	2017	牧野信明	2013	小山正樹	2015
寺島紘士	2018	山口元彦	2013	市川武伸	2018	酒井伸二郎	2014	西村耕三	2022	藪原和男	2015	牧野 泉	2014	坂口公一	2013
中島秀忠	2017	山本政道	2014	井出孝光	2013	坂口典和	2017	橋詰 徹	2016	山浦ひろみ	2014	丸山道隆	2016	田中啓子	2017
中島勇司	2017			井上 剛	2015	坂本喜擴	2019	林 壮治	2020	山崎一郎	2016	丸山隆平	2014	谷合裕子	2014
中村国武	2015	<b>[60期]</b>		内山澄孝	2013	佐藤澄江	2015	平林善夫	2014	山本淳一	2014	丸山敏明	2014	土屋英子	2013
中村邦彦	2013	青柳偕行	2015	大草猛生	2017	塩入睦夫	2013	深沢直行	2014	吉村和夫	2013	丸山暢久	2017	堤 達	2013
西澤益男	2016	池田 清	2015	大沢裕吉	2013	塩入功三	2013	藤川 昇	2016			宮川恵三	2017	林 千春	2015
波田野 浩	2013	井上 茂	2014	大澤義隆	2017	清水輝夫	2016	保坂証司	2013	<b>[65期]</b>		宮沢憲一	2014	原田健治	2017
林 忠行	2013	今井勇雄	2016	大塚喜久栄	2013	正村真治	2016	保屋野美智子	2022	赤尾晴夫	2014	宮原 豊	2019	松本哲夫	2014
林 嘉市	2016	大草 進	2013	荻原隆治	2020	白井宏和	2013	堀内敏文	2015	浅倉英樹	2013	村山幸男	2013	丸山博見	2017
星野和俊	2013	大橋邦夫	2014	奥村喜美子	2017	鈴木綾子	2017	松本有造	2013	池田恵一	2016	森 則雄	2013	水島良子	2016
堀内 昭	2020	尾上朝子	2013	尾和正暉	2031	関 祥行	2016	松山 久	2013	伊藤恭一	2013	矢島哲夫	2017	村越 進	2014
本田祥治	2015	風間文彦	2016	加賀美徳行	2016	高梨幸男	2017	水野 隆	2013	岩崎和雄	2014	柳沢光美	2014	矢島 昇	2016
三井恵雄	2014	北原英孝	2022	笠井徳爾	2017	多胡孝夫	2018	宮入従誠	2013	岩崎ひとみ	2014	柳沢賢次	2016	山崎 哲	2022
宮川克彦	2020	北村友和	2015	岸井進二	2014	滝澤 淳	2017	宮島正紀	2019	上原 昇	2017	山浦陽士	2014	山下一雄	2024
宮下秀久	2014	杵掛行徳	2015	岸田 勇	2013	滝沢健三	2013	矢島正晴	2014	内堀 信	2013	山極時生	2015	山本修士	2016
宮下厚樹	2016	久保柳哉	2014	杵掛 忠	2015	田口象二郎	2016	山浦 衛	2016	内山英樹	2013	横関洋一	2017		
宮原清明	2016	黒澤博身	2014	栗谷川 洋	2016	田口象二郎	2016	山浦善樹	2014	宇野直幸	2016	若柳直人	2017	<b>[68期]</b>	
宮原安春	2015	小関夏子	2015	小林宣光	2014	田島善光	2018	山浦成子	2013	漆原弘子	2013			青沼正人	2013
宮本忠昭	2016	児玉八十三	2016	小山忠頭	2014	土屋和猛	2014	山極真咲	2013	大野正廣	2014	<b>[66期]</b>		石黒 稔	2014
小瀬和昭	2018	小林秀芳	2013	小山 満	2016	遠山 暁	2016	山本寿美子	2018	大町教子	2022	秋山信吾	2014	稲寺 隆	2014
森 邦夫	2016	小松有也	2023	斉藤英昭	2014	永井正夫	2014	若林英也	2014	岡田 修	2014	浅野俊二	2020	井上明美	2023
矢嶋瑞夫	2020	小宮山 毅	2018	坂井英樹	2014	中澤裕治	2016	若林春樹	2014	荻久保一男	2014	荒井和夫	2017	井部才揮	2015
山岸宜公	2014	小山比呂志	2013	佐々木 豊	2018	中島正博	2015	渡辺節男	2013	生島和明	2013	荒井秀人	2015	碓田 茂	2016
山邊光一	2014	齋藤建次	2013	佐藤守正	2016	中曾根弓夫	2015	渡辺常男	2016	折井正博	2020	池田頼雄	2015	太田康夫	2014
吉池正樹	2018	塩川英世	2014	清水正睦	2013	中村房子	2016	渡辺弘之	2017	柿崎良男	2018	池田辰郎	2019	織田辰郎	2019
依田康徳	2015	清水敏弘	2014	関 勝男	2018	中村真一	2014			金井 猛	2013	石井茂夫	2018	尾台孝男	2013
渡辺武彦	2022	清水幸雄	2015	関 勝	2017	中山君平	2013	<b>[64期]</b>		菊島範一	2014	市川正雄	2013	金子元昭	2014
		下里 剛	2014	高橋宗彦	2017	長谷部 正	2013	浅井康彦	2016	菊地暁子	2017	市川 孝	2013	工藤敏夫	2014
<b>[59期]</b>		白井 透	2015	滝澤 進	2021	堀田啓吾	2013	荒井裕司	2013	峯掛文夫	2014	今井郷子	2013	工藤泰彦	2016
響場賢司	2015	鈴木光人	2013	田沢 洋	2014	堀田るい子	2013	有賀 猛	2013	窪田通人	2017	大石雄司	2018	窪田 進	2014
阿部真之亮	2015	関 一嘉	2014	玉木純雄	2017	牧野紀明	2023	石井則男	2018	倉沢よりえ	2017	大久保健仁	2014	甲田 廣	2017
荒井理夫	2013	袖山 脩	2014	成沢文捷	2013	松井由美	2017	一條光枝	2015	栗林みよ子	2017	大倉洋一	2013	小林 誠	2017
有賀勝雄	2017	鷹野芳機	2016	西澤正捷	2017	松山 武	2017	一場美智子	2015	小池通泰	2013	鬼久保潤一	2017	小林 明	2016
池内正直	2014	滝澤章次	2013	野口文武	2014	真山隆夫	2019	荻原俊男	2016	甲田幹夫	2017	笠原英明	2017	小林照明	2014
石崎吉宏	2014	竹内善尉	2015	羽毛田仗一	2017	緑川利幸	2013	奥村恭子	2017	小島幸一	2014	北沢 博	2013	桜井啓一	2013
石塚洋一	2013	竹倉征嗣	2015	橋詰研一	2015	宮坂和夫	2014	小野沢常裕	2013	小林国雄	2014	北澤英男	2018	塩野入文雄	2017
井出政義	2014	田中良樹	2013	平林秀明	2013	宮坂信章	2019	小野博見	2013	小宮山 豊	2014	北島良男	2016	芝間伸剛	2018
稲垣正雄	2015	田中誠一	2013	星山輝男	2015	宮崎信二	2019	掛川修身	2016	小山佳朗	2016	小林周一	2018	清水 猛	2015
内久根克彦	2014	田中 節	2016	細莖英久	2015	宮島佑吉	2015	片桐昭夫	2015	櫻田喜貞徳	2014	小林芳雄	2013	清水洋一	2013
大日方勝利	2024	田中武夫	2015	堀内寿美	2024	村川誠子	2019	片桐和夫	2014	佐藤徹郎	2014	小林さよ	2013	多胡千恵子	2013
尾崎晴夫	2014	田中 誠	2014	町田 章	2015	室賀太郎	2018	河合 廣	2013	真山 亨	2014	小林芳樹	2016	土屋耕太郎	2016
掛川勝司	2015	田中一穂	2015	松尾英昭	2015	諸岡健児	2014	河上公洋	2014	澤井繁男	2022	小山 茂	2014	土屋正道	2015
木下嶺夫	2014	田中 純	2013	三井文人	2013	柳沢昌俊	2016	北川 智	2015	澤崎健一	2013	笹澤和茂	2015	中川彰雄	2014
小林芳友	2015	田中俊郎	2020	宮坂 清	2016	柳澤敏雄	2019	北原巖男	2016	塩川明男	2014	塩野崎英二	2014	中島みどり	2015
小林朋典	2013	塚田 晃	2015	宮島英紀	2030	吉池貴美	2013	熊坂一成	2015	柴田正文	2013	清水信夫	2013	中村隆明	2017
小林義典	2024	出嶋紀一郎	2014	妻島和子	2015	依田欣五郎	2017	小林千修	2015	清水俊文	2014	清水正憲	2016	西沢 悟	2013
坂口茂夫	2014	戸塚武雄	2017	望月 信	2017	<b>[63期]</b>		小林武男	2017	小林進	2013	清水正幸	2013	平林美穂	2017
櫻井資悦	2014	中島恭一	2014	諸岡征之	2014	青木郁夫	2015	小林照幸	2013	関 賢治	2014	清水 理	2015	福澤 弘	2013
重原正治	2015	中島 亨	2015	柳原 穰	2022	飯島俊文	2014	小松正佳	2013	関森寿一	2013	清水通男	2023	前田富士	2013
清水 和	2014	中島敏夫	2019	山浦直次郎	2018	飯島正文	2018	小宮山 孝	2013	高見沢文雄	2017	菅沼恵子	2014	牧野平二	2016
清水侯博	2016	西沢國隆	2014	由井 崇	2013	飯塚一雄	2015	小山信彌	2016	滝川幸子	2015	菅野勝芳	2016	松山研治	2015
関 和明	2014	沼形泰枝	2015	吉田光明	2013	市村武次	2014	佐鳥利行	2013	滝沢克俊	2014	田口 博	2016	丸山洋一	2013
関根克郎	2014	羽毛田 信	2015	<b>[62期]</b>		河西郁男	2016	塩川伸明	2018	瀧沢政規	2014	竹内豊和	2013	宮川俊晴	2017
関本桂子	2017	久田英保	2015	青柳健次	2018	金沢嘉昌	2016	島田彰男	2014	田口令子	2021	竹内 茂	2013	宮坂邦夫	2014
高野寛之	2013	平林 久	2014	秋田 勇	2018	川村恭司	2013	清水安雄	2014	武澤美佐子	2015	田中 進	2016	宮崎直之	2015
武重昭蔵	2013	福嶋 宣	2019	浅井保雄	2013	神林 森	2015	清水計枝	2014	田尻英敏	2013	田中富昭	2016	宮沢和幸	2014
田村 功	2014	古川 敦	2015	朝澤 智	2015	北澤啓雄	2014	清水敬久	2013	田中 昇	2014	田村和枝	2015	山岸 馨	2015
千野裕典	2018	前田尚武	2015	朝澤 智	2015	北住不二男	2016	春原和臣	2015	田中由紀子	2015	宮坂栄一	2013	山本近雄	2016
土屋勝典	2013	松井石根	2017	有賀幾夫	2014	木村公平	2016	関川 哲	2013	谷内俊郎	2013	武捨 清	2014	横山佐苗	2016
手塚博幸	2017	松本 強	2014	生田豊重	2016	小林正則	2016	高梨芳男	2016	田村一平	2013	柳澤公雄	2018	<b>[69期]</b>	
常盤秀夫	2014	松林純夫	2016	岩井重一	2022	小林悠一	2019	滝澤明憲	2016	田村栄治	2014	柳澤公雄	2018	荒木久文	2015
奈良本圭司	2014	丸山久勝	2014	小川朝行	2013	小林諒一	2019	竹中 司	2016	塚田道明	2015	山邊文夫	2013	荒木由美子	2015
西沢正浩	2014	武藤義勝	2018	片山隆行	2017	佐伯謙吾	2016	田中耕一	2015	土屋富志夫	2014	米山みづえ	2016	荒木秀典	2017
萩原清人	2016	森田英明	2014	川上千秋	2014	塩沢清文	2020	辻 佐知子	2017	土屋雄三	2015	米山幸雄	2016	池田有美子	2016
長谷川久二	2018	両角 聡	2015	木内和宣	2014	関田正幸	2023	寺西孝昭	2017	仲澤 正	2014			石橋 務	2013
羽田幸善	2017	矢嶋邦彦	2016	北村克昭	2014	高寺 学	2014	直井隆徳	2014	中曾根三郎	2013	飯島康夫	2014	磯貝隼人	2017
馬場裕三	2015	安間 襄	2020	栗山正雄	2016	滝沢鐵夫	2015	永井信介	2015	中曾根隆義	2016	石井 豊	2013	土方健二郎	2017
藤原孝臣	2014	柳沢 厚	2018	黒岩 屹	2014	武井長久	2015	中村宣夫	2018	中村宣夫	2013	石田清典	2014	小川亮夫	2018
堀部孝久	2015	山岸憲雄	2015	小出勝利	2016	竹内伍郎	2014	野村 一	2016	中山正光	2014	岩崎 章	2017	尾立孝司	2015
本郷達郎	2017	山岸文明	2015	甲田充彦	2014	多田圭吾	2014	平林正明	2016	成沢方記	2013	上田 潔	2017	蟹江由美子	2017
町田克二	2017	山崎裕二	2014	小須田光一	2017	田中 正	2014	藤巻禮子	2013	成澤文和	2013	生島久資	2013	倉沢 裕	2015
松井亮一	2014	山本哲之	2021	児玉一江	2017			松高賢一	2018	西澤省悟	2016				



# 年会費納入者一覧 (2014年3月末現在)

- ▶年会費納入にご協力いただき、ありがとうございます。一覧は2013年度以降の年会費を納入した方(1,377人)です。
- ▶名前の後の数字は、その年度分まで納入したことを示しています。(例:2015 = 2015年度・平成27年度分まで納入済み)
- ▶会報に同封の年会費の直近納入日、納入期限をご参照ください。満80歳以上の方は年会費免除です。
- ▶過年度分未納の方は、さかのぼって納入する必要はありません。納めていただいた時点からカウントいたします。

お問い合わせ先：事務局（幹事長）丸山暢久まで TEL/FAX 03-3314-7856

<b>[35期]</b> 石井 暢 2015 滝澤 正 2016	<b>[49期]</b> 芦田 純 2015 飯島弘行 2014 上野貞夫 2013 榎本秀雄 2020 大石和夫 2013 岡田暉夫 2013 荻原 賢 2015 小澤泰衛 2015 久保利夫 2016 小林喜六 2014 銭澤未治 2015 滝澤茂夫 2013 田村和男 2015 鶴見慎一郎 2013 永井俊夫 2014 堀内寅次 2018 前田芳造 2013 牧内泰道 2018 松岡秀夫 2013 松本初男 2020 宮坂 博 2019 柳沢敏郎 2013 山岸亀亀男 2013	<b>[51期]</b> 渡邊洋一 2024 青島昭久 2013 浅野井 哲 2013 荒井一男 2013 有賀秀雄 2017 飯塚 壽 2015 池田義雄 2018 井出英三郎 2014 上原隆雄 2015 上原 昂 2015 内久根孝一 2017 太田幸男 2019 掛川國雄 2015 鎌野秀嗣 2015 蒲生卓磨 2015 倉沢直哉 2019 黒川嘉郎 2014 佐藤隆俊 2015 佐藤信博 2013 清水 勲 2014 清水 順 2014 清水英明 2014 滝澤英彦 2022 武井 厚 2014 竹内英晃 2013 田村忠男 2018 土屋 章 2015 徳永慈宏 2013 中澤良行 2015 中島通明 2014 尾台 久 2016 中曾根 聡 2013 中山隆雄 2014 長澤誠司 2021 成谷川孝一 2013 早川正範 2014 保坂利勝 2015 堀内照雄 2017 堀内弘栄 2018 八木瑛一 2018 丸山 弘 2015 宮川 司 2014 宮澤正躬 2014 掛川一彦 2014 篠原宥司 2013 懸川文夫 2015 柏村孝行 2021 川村作子 2014 滝澤 正 2014 小出 武 2015 小林忠夫 2016 小林乾泰 2013 小山哲雄 2017 坂口茂廣 2014 櫻井功輝 2013 塩野入 剛 2013 下崎和彦 2014 杉浦醇一 2017 須田武久 2014 芹沢袈裟三 2013 高木快雄 2016 武重賢治 2015	<b>[54期]</b> 石合正和 2014 石巻伸夫 2014 和泉民人 2013 稲垣正武 2015 荻原静寿 2014 掛川十次郎 2015 川村 努 2014 古平伸吾 2014 小林俊憲 2018 小林武彦 2014 小林孝典 2024 小山堯志 2015 佐藤健一 2013 柴田正人 2015 新保知右喜 2015 須藤尚彦 2015 関 正利 2014 高松健治 2014 滝澤 格 2013 土屋義子 2015 中村茂之 2015 藤井清彦 2016 古川 一 2026 松崎義一 2015 水出康雄 2016 宮島廣人 2015 森 浩一 2014 矢島寛文 2015 柳沢 忠 2015 山口直枝 2013 若林英鋭 2016	<b>[54期]</b> 石合正治 2013 石井光春 2013 石原澄江 2013 市河富弘 2017 大矢憲明 2016 荻原統夫 2015 大日方 真 2015 河西秀夫 2014 菊島和宣 2014 久昌貴代江 2017 杏掛文哉 2013 倉島 彰 2013 黒岩千鶴子 2018 黒川次郎 2016 呉 公一郎 2017 神津勝重 2018 小堺一雄 2015 小菅健司 2014 小林勝利 2023 小林干城 2015 小松邦男 2013 滋野三樹 2014 清水好昭 2013 篠原宥司 2013 関 正勝 2014 滝沢英統 2013 滝沢義信 2017 滝澤 正 2014 滝澤睦夫 2015 竹内 節 2015 竹重節雄 2018 田中嘉親 2030 田村 朗 2018 土屋勝俊 2014 土屋晃一 2017 土屋重基 2013 寺島重暉 2015 中島隆之 2014 中村一彦 2017 中村忠勝 2018 成田崇宏 2017	<b>[54期]</b> 塚田 靖 2016 寺田明彦 2014 寺西 孝 2014 服部聡一郎 2041 馬場正彦 2013 半田義昭 2016 半田喜章 2017 藤森善也 2013 山邊一磨 2014 堀内忠久 2023 堀内正智 2013 増田隅雄 2017 松井利通 2013 宮崎祐輔 2013 村山憲太 2015 横田武夫 2014 渡辺百枝 2016	<b>[54期]</b> 橋田ちせ 2014 花房伸吉 2014 馬場武彦 2015 馬場雄二 2014 深町勝男 2013 福田斎一 2017 藤村延魚 2017 古見喜八郎 2013 堀内木意 2017 前田喜美子 2018 松井平三 2023 甲田洋二 2014 宮入裕夫 2016 宮沢壮介 2014 宮島 博 2014 宮本昌典 2014 望月源治 2014 柳澤 明 2013 柳澤嘉計 2014 山崎茂幸 2014 山本大吉郎 2013 山本正秀 2013	<b>[55期]</b> 青木幹男 2016 秋葉光廣 2014 秋山弘志 2014 荒井恒雄 2014 飯島慶三郎 2019 池野 厚 2013 井上 馨 2013 上原 尚 2013 内堀眞通彦 2017 荻原光夫 2016 片岡恒夫 2016 川上博美 2013 木村和幸 2016 杏掛勝利 2015 倉見英一 2013 黒岩 了 2015 小宮山忠彦 2014 小山治卓 2013 坂口宏明 2014 坂口守夫 2015 清水 勇 2019 清水好昭 2018 滝沢克彦 2022 滝沢 傳 2013 滝沢哲三 2013 田玉尚武 2014 塚田征司 2014 塚田忠夫 2018 土屋 務 2014 鶴見貞夫 2017 遠山武彦 2013 臣川晃夫 2015 長峯道明 2014 波田野 彰 2013 間島 巖 2017 加賀美欣二郎 2014 松尾 裕 2014 宮入健二郎 2014 宮島光男 2018 毛利義範 2014	<b>[56期]</b> 柳沢郁政 2013 和田 守 2021 近藤啓輝 2018 清水康弘 2015 赤尾信吉 2017 飯高盛龍 2018 内海章緒 2015 内海清緒 2025 大塚明彦 2016 岡田健治 2015 河西邦彦 2015 笠原征夫 2013 風間英信 2013 勝野裕夫 2014 神津 進 2019 甲田洋二 2013 小平節夫 2019 小林英郷 2016 坂田治三郎 2016 保科政男 2020 柴田義人 2014 関 勝久 2017 瀬下正利 2018 滝沢 健 2017 竹内 仁 2014 立岩 環 2016 田辺順一 2015 田村 功 2016 長崎哲夫 2014 中村 勉 2015 成田邦夫 2016 新沼淳雄 2015 内堀眞宣 2017 羽島昭一 2014 藤沢行雄 2013 松瀬勝雄 2013 三井直夫 2016 宮坂 卓 2013 村山 剛 2018 柳沢省三 2014 柳澤安信 2014 山治勝也 2017 横沢敏雄 2014 横島庄治 2015 依田幸雄 2014 若林克壽 2015	<b>[58期]</b> 青木 淳 2014 赤池三男 2018 秋葉義廣 2014 荒井公雄 2013 井沢 敬 2019 伊東啓治 2018 伊東紀男 2017 伊藤文明 2014 大井秀三郎 2018 大島仁士 2013 大日向寛敏 2014 岡野富男 2013 片岡春雄 2017 金井 久 2014 金子親頭 2016 鎌原昭治 2015 北野啓司 2014 北村尚巳 2013 久保田達夫 2018 小池 晃 2016 神津 進 2017 小島佳雄 2014 後藤史郎 2013 小林慶三 2013 小山 泰 2016 桜井兼三 2015 桜井成樹 2017 品川勇一 2017
--	---	---	---	---	--	---	---	---	---



(18 ページからの続き)

<b>[69期]</b> 小池明夫 2016 清水龍夫 2014 下村文彦 2016 関 和義 2019 高橋 実 2014 土屋文男 2014 栃原重文 2017 中澤英和 2013 西嶋 正 2022 藤谷芳子 2017 古畑克巳 2019 細萱文彦 2015 箕輪保幸 2014 宮原光男 2013 山村由紀子 2014 吉村邦彦 2018 依田隆文 2016	<b>[70期]</b> 安藤 哲 2018 伊藤彰紀 2016 君波昭治 2015 小林則夫 2013 佐藤哲夫 2014 渋沢 稔 2015 隅田滋彦 2017 田中正行 2014 中村建哉 2017 中村 冠 2013 花岡千賀子 2015 平賀淳子 2016 丸山幸夫 2014 緑川正博 2023 宮下有生 2017 矢澤清子 2013	<b>[71期]</b> 青松英男 2013 赤木千江子 2015 岩下秀市 2017 内田みつ子 2017 岡田也広 2013 掛川正一 2014 久保田則夫 2013 小林英夫 2014 小林秀一 2017 小林清隆 2013	<b>[72期]</b> 青沼 泉 2013 今井一郎 2014 岩崎裕治 2015 榎本美智子 2013 奥山利幸 2018 川崎とみ子 2018 小林正典 2016 小宮山修邦 2018 関 博明 2013 関 雄二 2013 滝沢秀彦 2013 田中 誠 2014 田村順一 2015 寺嶋正明 2014 長坂武見 2013 平田圭吾 2017 福田礼子 2014 船渡和男 2015 依田昌樹 2014	<b>[73期]</b> 尾台通久 2015 小須田道彦 2017 川上幸則 2014 須貝 博 2013 土屋秀俊 2013 橋爪尚子 2013 橋爪宏達 2013 藤木和彦 2015 藤澤市郎 2013 柳沢信雄 2014	<b>[74期]</b> 大平貴臣 2016 荻原久俊 2021 小宮山伸之 2013 坂口洋三 2018 土屋浩子 2016 土屋三千夫 2015 西沢英一 2014 林 幸平 2013 保屋野初子 2013 柳沢香枝 2017	<b>[75期]</b> 一之瀬康利 2013 川畑久仁子 2014 小泉行徳 2013 関口徹雄 2013 竹内幸隆 2014 武笠 朗 2013 塚田勝彦 2015 羽田 平 2014 平林一央 2013 宮島省吾 2013 柳沢幸治 2013 山田美紀 2014 山本享子 2015 和氣寿子 2013 渡邊聡明 2022	<b>[76期]</b> 内山憲一 2015 金井一正 2015 小島 玲 2013 佐藤美恵子 2014 清水順三 2018 高池裕子 2013 滝村 浩 2015 土屋久幸 2014 鶴澤省一 2013 永島精二 2013 鳴沢真一 2016 広田徳明 2018 福井正彦 2017 堀籠秀直 2017 宮川 正 2013	<b>[77期]</b> 牛田宏子 2015 神村昌通 2016 岸 豊子 2015 小松義明 2013 佐藤之俊 2014 高山邦明 2013 柳沢宗男 2017	<b>[78期]</b> 五十嵐紀元 2013 杉恵理子 2017 鶴殿理枝 2017 倉島一喜 2013 小相沢直美 2013 小林和幸 2013 田村理恵 2015 水野 靖 2013 吉田和子 2014 渡邊 博 2015	<b>[79期]</b> 井出浩一 2014 今井 明 2014 荻原 貴 2016 木村範子 2013 黒坂 淳 2015 小宮山恭子 2013 清水雄至 2020 竹鼻ゆかり 2013 田中秀樹 2015 仲村久美 2013 成田裕夫 2013 花岡和道 2014 早坂ゆかり 2014 松尾 弘 2015 松木富士子 2013 丸山 緑 2013 水沢 宏 2013 矢澤 浩 2014 柳原雅子 2013 六川明子 2013 若林勇文 2015	<b>[80期]</b> 會田信子 2031 新井晶子 2016 飯窪順子 2013	<b>[81期]</b> 池野修一 2014 今田明日香 2013 金井敦子 2015 小池 徹 2014 輿水正比古 2013 榊原 誠 2017 坂口善樹 2016 坂下宗昭 2013 佐藤綾子 2013 辰巳美輪子 2013 戸島俊一 2020 富澤元貴 2013 中沢直木 2014 西沢正行 2013 服部みどり 2015 保科彰治 2014 関 良基 2017 宮下 博 2013 毛利元晶 2014 四方ゆかり 2014	<b>[82期]</b> 加藤民幸 2017 川口浩一 2013 重藤知夫 2018 田玉智明 2018 西沢知樹 2015 長谷川 浩 2016 室賀郁夫 2013 山崎美和子 2013	<b>[83期]</b> 内川 智 2016	<b>[84期]</b> 篠塚未咲 2015 篠原勇人 2013 清水博之 2013 城下理恵 2014 茶碗谷 剛 2013 松本優樹 2013 吉池 仁 2016	<b>[85期]</b> 内田久美子 2017 荻原松美 2016 小須田武志 2013 近藤弘司 2016 疋田康二 2016 村上和香子 2013	<b>[86期]</b> 太田 仁 2013 佐藤美那子 2014 関 良基 2017 山本 寛 2013	<b>[87期]</b> 北村玲子 2013 滝澤味木子 2017 田中正暁 2013 松本博文 2016	<b>[88期]</b> 澤瀬栄子 2014 中島数晃 2015 馬場久美子 2016	<b>[89期]</b> 小林幸治 2014 関 祐一 2016	<b>[90期]</b> 佐藤一道 2017 鈴木 礼 2016	<b>[91期]</b> 滝沢綾子 2014 立堀道昭 2013	<b>[92期]</b> 植松真弓 2017	<b>[93期]</b> 阪下千恵 2014	<b>[94期]</b> 榎本泰史 2014	<b>[95期]</b> 荻原雅史 2013 橋本清香 2014	<b>[96期]</b> 青木康史 2016 土屋俊博 2013	<b>[97期]</b> 津島葉子 2013 依田恵美子 2018	<b>[98期]</b> 長谷川直紀 2016 松林道雄 2013	<b>[99期]</b> 窪田健志 2017 宮尾尊久 2013 宮澤陽介 2016	<b>[100期]</b> 赤池史子 2013 小池伸太郎 2014 滝澤成晃 2013 三橋優介 2013	<b>[101期]</b> 青木 史 2013	<b>[102期]</b> 久保田智史 2013 輿水理美 2014 堀内 駿 2013 依田慶子 2013	<b>[103期]</b> 井出洋文 2014 岩下裕昭 2013 金井咲保里 2016 小岩井聡美 2017 佐藤 有 2013 塩入詩織 2016 古市和也 2017 水沢聡志 2017 師川紘一 2016 依田秀男 2013	<b>[104期]</b> 樺山正則 2014 川合健治 2015 坂口直兒 2013 佐藤英則 2013 清水文隆 2017 寺島亞希 2014 古澤 拳 2013 水野高夫 2017 三橋 光 2013	<b>[106期]</b> 鈴木晴子 2013 堀 淳志 2016	<b>[107期]</b> 大木智恵 2013	<b>[108期]</b> 若林詢季 2013	<b>[109期]</b> 清水猛杉 2013	<b>[110期]</b> 長島有理 2013	<b>[111期]</b> 石井佐弥 2013	計 1,377 人
--	---	---	--	---	---	---	--	---	--	---	---	---	--	---------------------------	--	---	---	---	--	--	--	--	---------------------------	---------------------------	---------------------------	--	--	---	---	---	--	----------------------------	--	---	--	---	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------

**寄付者 / 寄付グループ** (2013年10月1日～2014年3月31日)

期	氏名	金額	期	氏名	金額	期	氏名	金額	期	氏名	金額	期	氏名	金額
32	水野利男	10,000	48	熊川次男	2,000	53	服部聡一郎	2,000	61	滝澤 進	30,000	80	會田信子	10,000
37	小山敏雄	3,000	49	堀内寅次	10,000	57	前田由美子	25,000	64	村居次雄	3,000	81	毛利元晶	8,000
40	小林 博	2,000	49	松岡秀夫	2,000	59	指宿淑子	14,000	64	小松正佳	3,000	83	荻原昭彦	1,000
46	清水巻郎	2,000	50	間庭秀人	3,000	60	日置勇二	50,000	65	丸山暢久	3,000	88	澤瀬栄子	1,000
47	牧内 操	10,000	50	児玉忠雄	2,000	60	大橋邦夫	3,000	66	清水通男	2,000		匿名	10,000
47	佐藤一郎	2,000	52	新保知右喜	6,000	60	白井 透	5,000	74	坂口洋三	2,000		計	226,000

期	氏名	金額
53	尾崎俊朗	20,000

**Outsourcingの知識集団**  
**株式会社 fellow**  
 取締役社長 古畑克巳 (69期)  
 (公認会計士)  
 東京都千代田区内神田 1-18-11 東京ロイヤルプラザ 1109号  
 TEL 03-3293-8931 FAX 03-3295-6005  
<http://www.16.ocn.ne.jp/~fellow/index.html>

**eclat** 税理士法人 エクラコンサルティング  
 株式会社 エクラコンサルティング  
 資産税プロ集団 お客様の事業承継を成功へ導く  
 代表社員 税理士 田中 誠 (72期)  
 〒150-0013 渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 3階  
 TEL : 03-5447-6277 FAX : 03-5447-6278  
<http://www.eclat-c.com/>



# 会員短信

## 新年会への 出欠はがきより

32期 水野利男

来年3月で98歳になります。

44-5期 工藤周介

歩行不如意ですが、つえを頼りに近くを歩いています。学徒動員で名古屋市鳴海の住友金属KKで働き、日中から投下された爆弾で危うく一命を落とすところ、上田中

生徒は無事でした。その時の破片は今でも持つており、時々持ち出して当時をしのぶよすがとしています。

44-4期 星野賢造

体調不良のためテニスから2年ぐらい遠ざかっています。

47期 上野平八郎

人間80歳を過ぎると、全体がかなりいかれてきます。

47期 窪田富男

先年の悪病の後遺症から解放されています。デイサービスなどのお世話になりながら、細々とリハビリを続けています。

47期 牧内 操

矢島五郎先輩に引つ張られて最初から関東同窓会の設立運営に当たった1人として、今日の充実・発展は感謝感激です。(満83歳)

49期 風間 充

元気に日々を送っています。

49期 樋村晃一

私も81歳。子供のころには思いも及ばなかった年になりました。さすがに体全体が老化し、悪い部分を修理しながら頑張っている次第です。

49期 堀内寅次

満82歳を過ぎましたが、元気でやっています。足が弱くなり、遠出ができなくなりました。

50期 相場邦二郎

ITの会社を経営しているので、商売したい人がいたら連絡してください。

50期 清水正晴

加齢とともに持病のほかに、いろいろな病気に悩まされるようになります。近ごろは足元もおぼつかなく、すっかり出不精になりました。

50期 渡邊洋一

幻冬舎より「高1からの進路教室」を発行しました。ご覧いただければ幸いです。(定価1400円+税)

51期 有賀秀雄

ご送付の会報、毎回楽しみに読

51期 田村忠男

長期入院のため、今後の出席は

不可能かと思えますので、よろしくお願います。(奥様の代筆)

51期 中島通明

体調最悪なるも、娘の手料理、その他の配慮で生きています。外出を控えざるを得ないのが残念です。

51期 保坂利勝

シニア大学院の授業で教わった健康呼吸法を実行しています。鼻から3回大気を吸って3秒間息を止めて、口から6回に分けて吐き出します。高齢者にお薦めで、1日20回ぐらいやっています。

51期 村田 寛

当日は中国出張のため、欠席します。当日は中国出張のため、欠席します。

51期 八木浩輔

昨年は3回の入院(筑波大病院)をしましたが、適切な治療により健康は回復。現在は著書Quark-Gluon Plasma: from Big Bang to Little Bang (ケンブリッジ大学プレス)の改訂増補第2版の準備を進めています。中国語版も本年出版されます。

54期 大日方 真

まだ現役で毎日ばたばたしています。今年は2月の東京マラソン、4月の長野

版されます。

53期 塚田 靖

窪田君、リサイタルおめでとう。私は上田高校(松尾高校)で最初に芸大に入学した打楽器の塚田です。以後、N響の百瀬君も同じ芸大出身で、その後も打楽器奏者も出ていて、このことは大変素晴らしいと思います。これからも日本の打楽器音楽のために頑張ってください。

53期 服部聡一郎

毎回豊かなイベントをありがとうございます。菅谷昭市長、体調に留意してご精勤を。西入さん、出席者をしつかり取り込んで進めて大成功。2人とも応援しています。また、今回も前田由美子さんのすてきなイベントをありがとうございます。毎回の計画に感謝です。

53期 堀内忠久

87号読みごたえがありました。児玉先輩に負けないよう頑張っていきたいと思っています。

54期 大日方 真

まだ現役で毎日ばたばたしています。今年は2月の東京マラソン、4月の長野

54期 大日方 真

まだ現役で毎日ばたばたしています。今年は2月の東京マラソン、4月の長野

54期 大日方 真

まだ現役で毎日ばたばたしています。今年は2月の東京マラソン、4月の長野

54期 大日方 真

まだ現役で毎日ばたばたしています。今年は2月の東京マラソン、4月の長野

### 訃報

## 心よりお悔やみ申し上げます。

32期 林 重夫	2013.12.31	47期 佐藤 喬	2013.9.16	59期 指宿 淑子	2013.11.13
37期 小山 敏雄	2013.9.14	50期 塚田 満	2013.7.30	60期 岩下 征二	2013.1.9
38期 田中 康雄	2013.4.3	50期 村上 政一	2013	65期 竹田 敏	2014.2.21
40期 石木 林	2005.2.24	50期 山辺 文雄	2014.1.12	65期 寺澤 靖雄	2014.2.13
43期 清水 哲夫	2013.11.23	52期 藤村 伸	2012.1.6	74期 大森 信吾	2013.10.22
44-5期 永井 巖	2008.11.22	54期 八木 繁実	2013.8.18		
47期 小山 和弥	2013.9.20	54期 山浦 輝信	2011.8.17		

マラソンも走ります。

54期 沓掛文哉

会報「うえだ」第87号では拙稿を掲載していただき、ありがとうございます。今年も同期の仲間と山に登って紀行文を投稿したいと思っています。

54期 寺島重輝

仕事を完全に辞めてから満2年になります。孫の成長を楽しみに、一方では野鳥の撮影にハマっています。

55期 成澤祐介

ヘルニアを患っています。

56期 横島庄治

会合には万年欠席の怠慢症ですが、同窓会の活動には賛同・支援しています。ふるさと帰郷のうねりがゆっくりながら増幅する中、ご発展を期待しています。

58期 寺島知恵子

前田先輩にはパレスホテルでの女子同窓会でお目にかかり、今回を楽しみにしておりました。それが急に体調リセットのための入院の必要から参加できず、本当に残念です。きつと心に響くコンサートとなることでしょう。

59期 大日方勝利

狭心症、脳梗塞、舌がんと病気の1年で昨年を生き切りました。冥土への土産に、皆さんにも逢いたいとは思いますが、運転、遠出

を禁じられている身。それでもできず皆さまの健勝を祈ります。

60期 北村友和

近年わが母校の進学状況は同一県進学校比、極めて劣後しているのではないのでしょうか。同窓会の話題にするのはいかがかと思いますが、母校先輩として現在の母校教員ないし生徒の父兄に対して意見を述べ、改善を図っていくことは大切ではないですか。同窓会の親睦を図ることは大切ですが、もう少し母校に目を向けてほしいものです。

60期 小山比呂志

2014年10月ごろには音楽班吹奏楽団OB・OG会が発足することになり、関係者が準備しています。OB・OGは1500人ぐらいいるそうで、発会式には声を掛け合って出席したいものです。

60期 松井石根

新たな事業の取組みは危険を伴いますが、健康に留意して、これからの10年間を生き切ろうと思っています。

60期 矢嶋邦彦

外で飲む機会が減ったため、自宅で飲む酒のつまみを毎日のように作っています。

61期 清水正睦

いつも関東同窓会報を楽しく読ませていただいています。61期も

ゴルフ同好会に参加しませんか！

毎年、春と秋にゴルフコンペを開催  
母校の先輩・後輩との新しい交流が生まれます  
次回コンペは11月10日(月)、船橋カントリー倶楽部  
新規参加者 大歓迎 ぜひご連絡ください  
【ゴルフ同好会幹事】 古畑克巳 (69期)  
TEL 090-6042-0566 jlc3685@b8.mnx.ne.jp

◎◎◎◎ 祝！第53回総会

72期 今年72期が実行委員の当番期です。協力して総会・懇親会を盛り上げましょう。多数の皆さんの参加をお待ちしています。(有志一同)

総会副実行委員長 関 博明 (72期)

六五会より 祝！会報88号

◆六五会は65期有志よりなる親睦会です  
◆毎月21日19時から、上田市内の飲食店にて開催  
【メンバー】青松英和、上野政博、小山田秀士、小出俊、興水章比古、小山壽一、島田甲子雄、中村幸男、羽田義久、丸山幸雄、安川荘太郎、矢島好高、柳澤英明、吉田一雄、若林健  
代表幹事：布施修一郎 TEL 090-1663-6363

67期



祝！第53回総会

総会実行委員長 小林 猛 (67期)

今回は私たち67期が実行委員長の期です。皆さんの協力で総会・懇親会を盛り上げましょう。多数の参加をお待ちしています。(有志一同)





## 大学生会員の社会デビュー支援

### ▶OB訪問を希望される学生会員の皆さまへ

関東同窓会では大学生会員の皆さんへの就活支援として同窓生の社会人の先輩を紹介し、業界や所属している企業についての情報提供のほかに、仕事内容や求められる人材像などについて相談にのります。

大学生であれば何年生でもOKです。社会人の先輩より直接話を聞いて業界や企業選びの参考にしてください。

### ▶OB訪問までの流れ

- ①学生会員支援事務局宛に「OB訪問希望メール」を送る
- ②事務局では登録されている社会人会員より学生会員が希望している業界の会員と調整し、訪問の了解を得る
- ③学生会員に訪問可能の社会人会員の連絡先などを連絡する
- ④学生会員は紹介された社会人会員と連絡をとり、日程や訪問場所を調整する
- ⑤OB訪問実施
- ⑥学生会員はOB訪問結果報告（感想など）を事務局宛に提出する

### ▶連絡先

関東同窓会 学生会員支援事務局 倉沢 裕 (69期)

E-mail: kurasawa\_hiroshi\_keyakidai@yahoo.co.jp

お願いします。

**65期 滝川幸子**

2014年度も仕事を続けることになりそうです。子供たちや子育て中の親に、読み聞かせをしています。

**66期 清水通男**

年をとるほど忙しくなっており、なかなか会社の仕事ができないのが残念です。

**66期 柳澤公雄**

2013年4月～7月に念願の船による世界一周をしてきました。18か国21港に立ち寄りながら各地域の港の景観や市場、建築物、

あるいは自然景観や民族衣装、踊りなどの文化にも触れることができました。特に印象深かったのは

**67期 小林 猛**

アフリカの砂漠や野生動物、工業原料の輸出港、アフリカまで操業にきている日本の漁船。単調なドラムに合わせながらエネルギーに踊る原住民の精悍で屈託のない笑顔。働き口が無い貧国の中で

67期は第53回総会の実行委員です。6月29日の総会には同期の皆さんの大勢の参加をお願いします。

**68期 清水 猛**

大地アフリカでした。

定年退職後、再雇用で同じ会社に勤めています。元気であることが大切さを痛感する日々です。仲間で作った劇団の年1回のオリジナル公演と10マイル・ハーフマラソンにチャレンジすることが楽しみです。

**67期 岩崎 章**

昨年、関東同窓会67期同期会に初めて参加しました。多忙な日常の中で一服し、第2の人生に思い

**69期 関 和義**

昨年5月に退職後、脳梗塞から

復帰した妻をサポートしています。各地に講演で呼ばれ、

**75期 一之瀬康利**

2013年に15年ぶりに大阪から東京勤務になりました。大阪に家があり単身ですが、海外勤務もあるので、その準備で東京です。関西同窓会には20年近く入っています。いつの間にか関西人になってしまいました。

**81期 毛利元晶**

昨年11月上旬に下関に行き、長州藩、清末藩の子孫の皆さんの会合に参加しました。安倍首相より第1回長清会に対し祝電をいただきました。

**83期 竹内延彦**

故郷信州に戻り4回目の正月を迎えました。さまざまな課題を抱える子供や若者の支援策に取り組んでいます。

**103期 大谷真宙**

地元東御市の農産物・加工食品の物産展が2014年に実行できるよう計画を進めています。関東同窓会、上田の集いに何度か参加させていただいていますが、同期の皆さんにお会いしたことがありません。ぜひ参加を。

## 編集後記

共同通信の外信記者時代、ニューデリー、ブリュッセル、パリの各支局長を務め、海外で計10年間暮らし、この間に取材した大きなニュースはインディラ・

ガンジー首相の暗殺、ベルリンの壁崩壊と東西ドイツの統一、EU通貨統合とユーロの誕生、ダイアナ元英皇太子妃の事故死、NATOのユーゴ空爆など。▼特派員を長くやっていると、素早い判断を迫られる場面に何度も出くわす。今のように携帯が発達していない時代に出張取材を繰り返すうち、「即断即決」の習慣が身に付いた。▼6年前、会報の編集長を引き受けた時も、この癖が出た。同級生の田島善光副幹事長（当時）から「同窓会活動を見に来ないか」と誘われて幹事会をのぞいたら、その場で編集長を引き受ける羽目に。▼記事執筆には慣れているが、誌面のレイアウトは初めての経験。DTPソフトの使用に悪戦苦闘する日々が続いた。その後、会報は年2回発行になり、ページ数も増え、内容もそれなりに充実。そろそろ次の世代にバトンタッチする時が来た。■これまでの皆さまのご協力に感謝します。後任は共同通信の後輩の松本哲夫氏（67期）です。変わらぬご支援をお願いします。 真山隆夫



# 日弁連会長に就任した村越進さん(67期)



最近、法曹界での上田高校出身者の活躍が目覚ましい。2012年には山浦善樹氏(63期)が最高裁判事になって話題を呼んだが、今度は会員数約3万5000人の巨大組織、日本弁護士連合会(日弁連)のトップに村越進氏(67期)が就任した。任期は4月1日から2年間。

弁護士と言えば、かつては少数精鋭だったが、政府の増員方針により、今では合格者が年約2000人に増加。そのしわ寄せで若手弁護士の就職難が深刻化している。「司法試験に合格しても500人以上が弁護士登録できない状態。法曹を目指す若者が激減しており、弁護士全体の質の低下が懸念されます」。新会長は千代田区の弁護士会館で、法曹養成制度改

革などに取り組む決意を熱く語った。

上田高校時代は生徒会活動に熱中し、1年生で副会長、2年生からは会長を務めた。クラスの担任は読売新聞の俳句選者として知られる矢島渚男(本名薫)氏。「当時は制服・制帽の廃止など自由化運動に取り組みましたが、先生からは『そんなことをしていたら大学に入れないぞ』と言われました」と笑う。

卒業時には東大闘争のため東大受験が中止。一浪後、東大法学部に入学し、弁護士の道に進む。「きっかけは、中学生時代に見たテレビドラマです。沖縄問題や同和問題を取り上げた社会派の連続ドラマ『判決』を見て、弱い人のために闘う弁護士にあこがれました」

8年間のイソベン(雇われ弁護士)を経て、1988年に大学の先輩、後輩と3人で神田に「新千代田総合法律事務所」を開設。不動産関係の訴訟など多くの民事事件を担当する一方、日弁連の人権擁護委員会委員長、第一東京弁護士会会長(日弁連副会長)などを歴任した。

印象に残っているのは、国を相手に争った筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者の選挙権訴訟。「代筆による郵便投票ができないのは人権侵害だと救済申し立てがあり、国に改善を求めたが、なしのついで。もう訴訟しかないと考え、弁護団



東京・千代田区の弁護士会館

長を引き受けました」。2008年の東京地裁判決は、賠償請求は退けたものの「現状は違憲状態」と判断。これを受け、公職選挙法が改正され、患者の投票機会が保障されることになった。

これから職業を選ぶ若者には、こんなメッセージを贈る。「人のために何かをして感謝される職業はそんなに多くない。弁護士法第1条は、弁護士の使命を人権の擁護と社会正義の実現と明記しています。やりがいのある仕事なので、ぜひ挑戦してほしいですね」

## エクセルで描いたパソコン画



## 堀内辰男氏(56期)

この絵がマイクロソフトの表計算ソフト「エクセル(Excel)」だけで描かれたって、信じられますか?

今、堀内辰男さんのエクセル絵画がネット上で話題になっています。堀内さんは群馬県館林市在住。定年退職前にデジタルアートに興味を持ったが、高価な専門ソフトには手が出ないため、エクセルで描くことを思いついたそうです。

2006年と2008年の「オートシェイプ画コンテスト」で「特別部門大賞」を受賞しました。

HPは <http://www2.odn.ne.jp/~cbl97790>